京城日報

原文對照 口語譯 日蓮聖人全集

日蓮聖人御聖誕七百年記念出版

全七卷=豫約募集

◎頒布規定及見本御請求次第送呈

日蓮聖人聖誕記念 東京奉賛會謹編

監修 清水龍山

執筆(イロハ順) 外山英會 加藤文雄 山田一英 淺井要麟 柴田一能 島田勝存 望月歡厚 守屋貫教

本書の內容と外裝
編録 御遺文四百餘篇 每篇々首に明快なる解題を附す
每卷頭 眞蹟數葉挿揭 精巧玻璃版として眞蹟を彩飾す
菊版紙數每卷五百餘頁 原典句讀附=譯文振假名付 特に新活字を使用し閲讀に便す
特製 脊革 天金 函入 裝幀 永久保存に資すべく入念製本
上製 總洋布 本綴 函入 燦然たる金光は又書架の美觀

現代化せる不朽の聖典 生ける大聖人の獅子吼を聽け

三千年の日本の教界に一ありて二なき世界の救主我大日蓮を、七百年の昔に起して、親しく人類弘濟の大使命を天下に提撕警告するもの、實に本書である。聖人一代の遺文四百數十篇、恐くこれ進取健闘の大文字ではないか。現人の所謂權門折伏は、正に邪惡・頽廢・無政府・共產・過激派等擧げて數ふべからざる、現代險惡なる世界思潮の折伏でなければならぬ。大正國民の意氣は須らく世界を提げて起つの大日蓮主義たるを要する。南無妙法蓮華經は唱ふるもあれ、唱へざるもあれ、我大日蓮の大獅子吼は、百代に亘りて惰神あり、生命あり、血の如く迸り、火の如く燃かずんば已まざる大信念の結晶である。我れ日本の柱とならん、我れ日本の眼目とならん、我れ日本の大船とならん、止暇斷眠、一生六十有一年、念々國家鎭護、治國平天下を高唱祈願せられた大聖人の大理想は、これ我顏目面、一旦の大事に匆遽狼狽する現代人士の面上、眞に痛棒百千を加ふるものではないか。本書に依りて日蓮教徒は、目のあたり聖人を現世に親謁するの思ひあるべく、社會有識の人士は、擧つて奮鬪勇進の大目標を本書に求めずんば、到底紛糾せる現下の國際場裡に我國民の優越と安穩を期し難い。天下萬衆の坐右銘として敢て一本を推奬する。

定價 上製各卷金六圓 全部金四拾貳圓 特製各卷金八圓 全部金五拾六圓
送料一冊 東京市內 金四拾貳錢 內地 金六拾八錢 海外其他 實費

豫約特價 上製 金參拾五圓 特製 金四拾九圓
外に每卷拂月賦拂の簡便購入方法あり。速時御照會を乞ふ。

▲豫約希望者は至急申込を要す
此申込金 上製特製各一冊共 五圓也 但し最後の拂込金に充當のこと

發兌元 隆文館株式會社 東京京橋南鍋町一ノ十 振替東京八五三番 電話京橋一七八〇番

申込所 京城本町 振替一五七三番 電話六八四番 大阪屋號書店

高等女學校講義錄

制

理想的女子教育機關

家庭に座乍ら完全に高等女學校が卒業出來る

新會員大募集

社會各方面に於て女子の職分が頗る重且つ重大となりました。同此幾百萬の爲め女子教育大家苦心研究の結果組織されたのが此の大日本婦女教育會であります。本會卒業の方は家庭の主婦としても社會の職業婦人としても立派な資格が認められます

會長 貴族院議員子爵 菊花高等女學校長 清岡長言
顧問 實踐女學校長 下田歌子
顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生
學監 日本女子商業學校長 嘉悦孝子

本講義錄の誇り
▲本會を賛助せらるゝ名士學者全國に亘り百名の多きに達す
▲全國各新聞雜誌を揃へて激賞す
▲遞信局女子從業員の學習用として頗る大部の納本下命
▲高等女學校生徒の參考書として採用さる
▲裁縫其他實業女學校の教科書として用ひらる
▲各大學府縣立病院の看護婦の團體的申込多數

講師 女子教育界八大家執筆
月謝 壹ケ月僅に壹圓貳拾錢
卒業 十五ケ月 月二回發行

學科 修身、國語、漢文、作文、習字、歷史、地理、英語、數學、理科、圖畫、家事、裁縫、作法、手藝、教育、法制、經濟、農業、商業

本會の讀者には每月本會發行の趣味ある雜誌「新生」を無代で進呈します

科外
婦人講話 女子に必要なる重要問題に關する專門大家の講話
家庭趣味 生花、點茶、香道其他家庭的趣味に關する講話
讀者文藝 文藝、和歌、俳句等の發表
學事問答 女子の學校の紹介受驗手續新刊圖書の批評等
職業研究 女子の職業に關する研究及紹介等

內容見本御申込次第無代進呈

發行所 東京市麴町區土手三番町 日本女子商業學校內 大日本婦女教育會 振替東京三六八六四 電話九段三〇六番

地方支部長募集 國家的事業月收三百圓以上奮鬪士至急紹介 東京早稻田 國風會

○產婆生徒募集 規則書要郵券 福岡市土居町 森下產婆養成所

石拔精選玄米賣 磨粹精白米 米穀雜穀委託買 釜山富平町一丁目 榊精米所 電話一〇四〇 略(サ)ヌ八(サ)

婦女界春季特別號 結婚物語號

本日出來

人生行路の難易と修養…都河龍
▲行路に難易苦樂ある如く、我心にも明暗美醜あり。

恰も鏡に描く様な結婚と行手の知れない人生は

研究すべき結婚の問題…鳩山春子
▲何故に西洋の夫婦は別居するか。適切で皮肉なお話

信頼し得る良人を得た私の娘…馬淵知夫人

若き男女に性教育を施すの可否…山内博士

薄倖の詩人横瀨夜雨の結婚物語
▲白頭でセムシで兩足のない薄倖の詩人と美人との結婚談

華族と緣組をせぬ嵯峨侯爵…中村秋人
▲從二位の侯爵自ら田稲をなし、嫁も婿も必ず平民から迎へる話。

爭はれたる養子養女の問題……法學士 原嘉道

惱まされた私の結婚問題 許婚成功と失敗した經驗
▲極端な惱みに遂々家出までして… 嫌やな結婚を強ひられて、勝ち誇る遂に繼母の勝利者となる
▲義理と情の二道に迷ふ私の結婚… 姉の嫁いだ北米の良婿主が、姉の死後再び妹に求婚した其顛末
▲父の慘禍で波瀾を生む私の結婚… 見れ樣は七十歲の後妻。戀人を友に譲り、意外にも再び得た話
▲相思の許婚を繼母に割れ日陰者… 結婚に失敗し、今は八十六歲の老人の妾となり二人の子を持つ
▲許婚にて平和な家庭を作った私… 幼い時からの許婚で、一つ年上の花嫁が結婚當夜の切ない訴へ
▲許婚の爲に今猶苦しむ私の境遇… 幼い時は好きな兄が、良人となつてからは蛇になつたと云ふ話

舅姑に仕へた經驗
▲死後迄姑に祟られた悲慘な我家… 生前さんざんに惱まされ死後三千圓の借財に夫婦が血涙の働き
▲物の判つた姑と送る幸福な日々… 佛の樣な姑に仕へ、活きながらの極樂世界を實現してゐる話
▲三度姑に仕へた涙多い私の思出… 第一回も第二回も良人の愛は濃やかなれど姑に苦しめられた話

懸賞金一千圓 原稿紙十五枚二百圓の短篇小說(當選發表)
▲一等當選 幸福な一日…小柳阿龍夫
▲二等當選(小包)……増田久弟子

「婦人修養の詩」を募る 詳細は本號に

春は來れり。麗人の粧ひは成れり。芽出度き日と、花の宴は何時何處。

帝國ホテル。經濟的婚禮披露 ▲十五人前百圓でも立派な獻立が出來た實例其他。
手のお化粧と爪磨き……
頭の格好に依る髪の結方……
花嫁の衣裳着付の工夫……木村利根 ▲天の成せる麗質も、水きは立つて月を惹く着付法
氣のいた和洋花見辨當……
袱紗角かくし三味線袋の縫方……

特別口繪 李の花(最も藝術味に富む美人畫の彩色オフセット十數度刷)…鏑木清方

長篇小說 愛の焰……大倉桃郎
家庭小說 片かげり……浦ヶ谷
世界名作物語 此悲慘……長谷川時雨
正雄物語 治承の春……

長篇小說 思ひ妻(錦子は美を盡した園遊會の席上に誠意を迎へた。狂か死か)…小栗風葉

醫學博士羽太鋭治氏著 別冊附錄 男女秘密病に關する注意
▲結婚前後の男女が必ず心得置くべき事項を詳いた小冊子

▲本號九十錢郵税二錢 ▲半年分税共二圓六十錢 ▲一年分特別號共五圓
次號 婦人職業案內號 豫告(定價四十錢税一錢半) 東京牛込振替三〇三八五 婦女界社

朝鮮の奇談と傳說

記者 山崎日城著 (四・六判美本) 定價一圓五十錢 送ノ錢
史的奇話 古聲情話 哀話奇談 物語孝子落語怪話鬼話其他
京城本町 振替京城一二一參 ウツボヤ書店

第廿回 正則英語學校講義錄

校主 齋藤秀三郎先生監修
講師 正則英語學校講師一同 各得意の部門熱誠執筆

獨學能く英語に熟達せむこと欲せば速かに我が校講義錄に來たれ!!

內容の的確にして充實せる、組織の斬然として漸進的なる、說明の懇切平明なる、價格の低廉にして荷も入會金等を要せざる等に於て斷然として類書に傑出せる本書に對し信頼せられよ。世界的知識獲得の源泉たる英語の眞髓を極めむと欲するの士は本講義錄に依つて確乎不拔の基礎を築かれ以て新社會に適する身實家の實を擧げられむ事を。

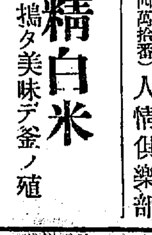
目下第廿回新學期開講=入會の絕好期=講義見本付き會則 電話又は端書にて申込次第無代進呈す。

會期(全二ケ年半各級毎々六ケ月) 隨時何學年に入會するも妨なし ▼會費(一ケ月分冊金…錢。一學級分一圓九拾五錢。全學級…圓)

東京神田區錦町三丁目一 正則英語學校內 講義錄發行所 振替東京二六二八 電話…

十八金時計貳拾圓代の狂氣的捨賣

薄利多賣は弊店の特色



合資會社 ストロング商會 東京京橋南小田原町四ノ六 振替東京三六八七番 電話京橋一九六二番

長篇小說 虎の牙 モーリス ルブラン

目下歐米人士の熱狂的歡迎を受けつゝある世界的作家ルブランの大作である。世界を驚倒せしめた神秘的怪事件は今や愈々佳境に入り一讀三然自失せしむるであらう。

新青年 春季增大 怪奇探偵號

特別附錄
・急行列車紛失 コナン・ドイル
・夢の醫者 アーサー・リーヴ
・三個の殺人器 チエスタートン
・死の名畫 ユル・キー
・犯人は? 被害者は? クロトン

創作ご隨筆
哀し野の春 賀三
父と子 三郎
車中觀察 鐵一
蜜柑 浩三

冒險小說 血に潛む力 山崎新雨
○戰場哀話 兄の命 上井磯吉
○恐しき四月馬鹿 横溝正夫
○八人みさきの話 田中貢太郎

○日米の平和と帝國の使命 上杉博士
○解放せられた苦學堂 淺田江村
ブラジルの開拓者 鈴木貞次郎君 永田調
◆北米放浪廿年 加藤耳之助
▽アマゾン河探檢
▽世界空中旅行
▽前獨帝と理髮師

本號定價金五拾錢 送料二錢
東京本郷 博文館 振替…四〇二

日米戰爭夢物語 佐藤中將

我邦有數の軍政家たり戰術家たり而して亦日米問題研究家として盛名ある將軍が一場の夢に托して勃々たる滿腔の氣慨を吐露せる警世的獅子吼である。

人情倶樂部 四月增大號 名家傑作揃ひ

見よこの當代大家の傑作を

◆生命の火(歷史小說) 伊藤銀月
◆補福几帳(歷史小說) 大橋青波
◆彼女は何處へ行く(事實哀話) 松崎天民
◆師の上手(仇討美談) 泉斜汀
◆お名(花柳情話) 武田鶯塘
◆研究會の榮冠(落語家哀話) 長谷川芋作
◆毒女優の眼(新小說) 江見水陰
◆重四郎の名捕(捕物帳) 堀川紋彌
◆咽喉の死(事實物語) 牛尾純二
◆金糸の帶(新小說) 生田葵
◆男伊達(歷史小說) 半井桃水
◆尼僧ご武士(西洋物語) 芦谷芦村
◆焰の女(歷史小說) 前田曙山
◆速記者の物語(社會物語) 小川秋風
◆扇朝の語(新小說) 北島春石
◆漁村の怪(事實物語) 堀兵衛
◆小指(新小說) 額田六福
◆巣(滑稽小說) 海賀變哲
◆五九郎出世譚(社會物語) 鬼
◆天坪棒運上(歷史小說) 井田絃聲
◆物干竿(花柳小話) 伊藤みはる
◆燃ゆる戀草(活動小說) 澁谷栗太郎
◆壽の門松(芝居小說) 山本柳葉
◆啞美人(殺人哀話) 今井藻水
◆罪状一ト冬條(歷史小說) 田中煙亭
◆怪自助正(探偵小說) 佐々盈男
◆意外意外(家庭諷刺) 寺尾幸夫
◆武士の意地(歷史小說) 武田仰天子
◆五目ならべ(花柳情話) 平山芦江
◆辨天小僧(新作講談) 藤村福太郎
◆入鹿お蝶(歷史小說) 竹の島人
◆お聞ご新吉(情話講談) 小圓朝

本號特價金八拾錢 送料三錢 東京市芝區南佐久間町二ノ二 振替東京四萬拾番 人情倶樂部

衛生家の熱望せる 生搗精白米

絕對ニ石粉ヲ入レズ搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米

京城黃金町通一丁目 カ 石田精米所 電話二七一八番
大正館前 櫻井町賣場

第四十四回帝國議會

參政請願採擇

廿五日の衆議院本會議

午後二時三十分開會本日及び明日はお手盛案大掃除日にして上程せられたる日程實に百八十三なり然も議員の出席定員に足るや否やを氣遣はしむる位なり劈頭日程を變更し

一、特許法中改正法律案（貴族院送附）

議決の結果多數にて貴族院の修正を否とする・に決す此時議事進行に關し政友會の

關和知氏（登壇） 議場の質問白からざる狀態を呈するは各派を通じて同樣なり斯かる場合發言を禁止され退場を命ぜられ懲罰に附せらるゝは常に政友會代議士のみに限られ居るは不公平の極なりと難ず

元田議長 曾て不公平なる態度をとりたる事なし但し關君は一黨の代表者として警告を與へられるたるなれば臆んで受けおくべし次いで

一、地方鐵道補助法中改正法律案

を上程し岩崎勲氏貴族院の修正に賛成の旨を述べ之に同意するに決す日程に入り

第一、裁判所構成法中改正法律案

第二、停年による退職判檢事の恩給に關する法律案

以上二案一括委員長戸水寛人氏委員會の經過を報告し横山金太郎、牧野兩氏より賛否兩論あり議決の結果委員長報告通り可決確定

第三、度量衡法中改正法律案

委員長今泉嘉一郎氏報告正木照藏氏反對し矢野丑乙氏の賛成あり委員長の報告通り可決確定

貴族院より

一、日本勸業銀行法中改正法律案

を回附し來りたれば之を上程し修正箇所を朗讀し貴族院の修正を是認す

第四、勞働組合法案

第五、疾病法案

第六、疾病法特別會計法案

第七、工場法中改正法律案

第八、鑛業法中改正法律案

一括上程鈴木富士彌氏提案の理由を說明し政友會岩本平藏氏の質問あり土屋興氏と鈴木氏との間に問答ありたる後委員附託

貴族院より

一、米穀法案

を回附し來りたれば同案を上程し鷲野宇一郎氏の質問に對し

田中農商務次官 答辯の修正通りになしても本案の趣旨を沒却する虞なしと信ず

議決の結果殆ど全員賛成可決と決す

第十、農園獎勵に關する建議案

第十一、產業組合法中改正に關する建議案

一括上程委員長波多野承五郎氏の報告ありて可決此時日程を變更し

一、所得税法中改正法律案

一、明治三十四年法律第三十號中改正法律案

委員長遠藤良吉氏委員會の經過を報告し可決日程に戾り

第十二、特別市制即施に關する建議案

委員長松浦五兵衛氏報告通り可決確定

第十三、多摩川改修竝水源涵養林國庫支辨に關する建議案

第十四、同上

右兩案の括委員長秋本喜七氏の報告あり可決

第十五、西條松崎間鐵道豫定線一部變更に關する建議案

委員長渡邊修氏の報告あり可決

第十六、議院建築工事即成に關する建議案

委員長中倉萬次郎氏の報告通り修正可決

第十七、小學校職員俸給國庫負擔額增加に關する建議案

第十八、同上

第十九、市町村教育費整理に關する建議案

第二十、東京外國語學校修業年限延長に關する建議案

以上五案一括委員長

鈴木錠藏氏（登壇） 十七乃至十九は一括して一案とし可決第二十、二十一兩案は又合同し可決せり

高田耘平氏 はじめ提出する時は教育費の整理と國庫負擔の增額とは關連し今回の修正案には兩案を全然分離して提出したり中橋文相は反意見を變更せり

中橋文相 文相は反意見を變更せりと云はる・もさる事なし政府の考へは原首相よりも申上げたる通り何等變更せる點なし

高田氏と文相の間に同一問答を繰り返し高田氏追求するも文相明答せず荒川五郎氏の反對森達三氏の賛成論あり採決の結果委員長報告通り可決此時又々日程を變更し

第九、賣藥印紙税全廢請願以下日程百三十八迄上程し植場請願委員長の報告あり全部採擇に決したるが中に日程

第九十四、朝鮮に衆議院議員選擧法を施行するの請願

あり閔元植氏の歳以て厭すべし次に日程を變更し憲政會所屬佐々木千秀氏の懲罰事犯を上程し傍聽を禁止す時に六時三十分次いで再開議長より別項の報告ありて散會したり（東京電報）

貴族院本會議 廿五日

朝鮮私鐵補給案可決

午前十時二十分開會諸般の報告ありて直に日程に入り

第一、廢築外國庫の負擔となるべき契約をなすを要するの件

前田委員長 委員會に於ては專門家以上の立人の質問出で結局原案を可決したり

と報告し採決の結果起立過半數にて原案可決確定

第二、馬箭法案

委員長蜂須賀正子の報告ありて原案可決確定

第三、特許法中改正法律案

第四、實用新案法中改正法律案

第五、意匠法中改正法律案

第六、商標法中改正法律案

第七、辨理士法中改正法律案

五案一括上程副委員長

和田彦次郎氏 特許法第十四條第三項を除く外全部原案通り可決せり

と報告し特許法は修正通り可決日程第四、五、六、七、四案は特許法修正を衆議院に送附する必要上採決を延期し

第八、米穀法案

第九、米穀需給調節特別會計法案

第十、罹災救助基金法中改正法律案

正副委員長出席なきを以て日程を變更し

第十一、明治三十八年法律第十七號中改正法律案

委員長林博太郎伯の報告通り可決確定

第十二、大正九年法律第十號中改正法律案

第十三、憲兵補の恩給に關する法律案

二案一括委員長藤田四郎氏の報告あり可決確定

第十四、地方鐵道補助法中改正法律案

第十五、地方鐵道補助法中改正法律案

二案一括委員長西大路吉光子の報告あり採決の結果日程第十四は原案可決第十五は委員會の修正通り可決

第十六、供託法中改正法律案

委員長林博太郎伯の報告あり可決確定

第十七、朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案

第十八、樺太鐵道法案

二案一括西大路委員長の報告通可決確定し正午休憩

午後一時三十分再開午前中あと延しとなし居れる

第八、米穀法案

第九、米穀需給調節特別會計法案

第十、罹災者救助基金法案

三案を上程し委員長

奥平昌恭伯（委員會の經過を述べ）本案は重要なるを以て慎重審議の結果米穀法第三條中期間を削除し同條第二項中『差額は時價によりて定むべし』この『差額』を削り附則中『大正十年四月一日』とあるを『公布の日』と修正可決し次の米穀需給調節特別會計は原案可決・罹災救助法は救助機關の目的に反するを以て否決し尙希望條件として米穀買入最高限度買渡し最低限度の一定の標準を定められたき旨の決議をなしたり

と報告し三案一括採決の結果委員長報告通り可決

次で佐々木行忠侯の動議にて日程を變更し

一、日本勸業銀行に農工銀行の合併に關する法律案

一、日本勸業銀行法中改正法律案

一、農工銀行法中改正法律案

一、農工銀行補助法中改正法律案

を上程し

佐々木委員長 勸業銀行の參與を顧問と修正可決した

と報告し矢口長右衛門氏委員長の報告に反對したるも採決の結果委員長報告通り可決之にて日程を變更し午前中採決を保留し居りたる

第四、實用新案法中改正法律案

第五、意匠法中改正法律案

第六、商標法中改正法律案

第七、辨理士法中改正法律案

四案一括採決の結果原案可決之にて日程を變更し

第十九、產業組合法中改正法律案

石塚委員長の報告ありて原案可決確定

第二十、明治四十一年法律第三十五號中改正法律案

藤田委員長の報告ありて可決確定

第二十一、小田原電氣鐵道株式會社所屬軌道補助のため公債發行に關する法律案

西大路委員長の報告ありて可決確定

第二十二、都市計畫地方委員會職員恩給及遺族扶助料に關する法律案

第二十三、市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案

第二十四、府縣立師範學校長及公立學校職員退隱料及遺族扶助料法中改正法律案

第二十五、明治二十九年法律第十一號中改正法律案

第二十六、明治四十五年法律第十一號中改正法律案

第二十七、明治三十三年法律第七十七號中改正法律案

六案一括上程委員長藤田四郎氏の報告あり可決確定

第二十八、簡易生命保險特別會計法中改正法律案

委員長林博太郎伯の報告あり可決確定

第二十九、樺太地方制度に關する法律案

委員長近衛文麿侯の報告あり可決

第三十、刑法中改正法律案

鈴木司法次官 政府は本改正案に同意なり

と述べ委員附託

第三十一、國有土地森林原野下戻しに關する法律案

副委員長高橋作衛氏委員會の經過を報告して『滿場一致可決した』と述べ侯爵小倉氏原案賛成を述べ採決の結果委員長報告通り可決

第三十二、地方學事通則中改正法律案

第三十三、埼玉縣下郡界變更に關する法律案

副委員長北條時敬氏の報告あり可決確定

近衛委員長の報告通り原案可決確定四時二十分散會せり（東京特電）

鐵道法案 結局通過か

貴族院の鐵道敷設法に對する態度は公正、同正兩派は握り潰さんと策戰中なるも研究會派は修正可決の意向なれば結局通過すべしと（東京特電）

議會は延期せず 二十五日閣議で決定

定例閣議は二十五日午後七時より永田町首相官邸に開會原首相以下各大臣（山本農相田中陸相缺席）出席内田外相より最近外交經過の報告ありて協議し次で大正十年度總豫算、九年度追加豫算案並に法律案二十五件裁可公布の件及び勅令三十一件公布の件其他を決定し午後十時散會せるが議會の會期は延長せざるに決せり（東京電報）

閉院式仰出さる 二十七日擧行

第四十四帝國議會は二十七日を以て閉院式擧行の旨二十六日仰せ出されたり（東京特電）

日本軍隊研究 西班牙から將校派遣

【馬德里二十四日發電】西班牙內閣は日本軍の軍隊組織を研究せしむるため日本に特使を派遣せしむるに決定したり又同時に巡洋艦レイナ、レゼンテ號は日本に敬意を表するため日本を訪問すべしと

琿春撤兵決定 小幡公使へ訓電

北京二十五日發電 小幡公使は琿春事件解決根本問題の二個大隊撤兵の訓電に接し今明日中に外交部に通告する筈

賠償要求

（巴里二十四日發電）聯合國賠償委員は獨逸に對して五月一日迄に金貨二百億馬克を支拂ふべし然らざれば重ねて懲罰を課すべしとの通牒を送れり

對獨回答內容

（巴里二十四日發電）賠償委員は獨逸の通牒に答へて賠償價格を決定すべき權能を有するものは本委員會を措て他にあらずと指摘し『講和條約第二百三十五條にもとづき是非とも五月一日迄に金貨二百億馬克を全部支拂ふべきものなり』と力說し獨逸は右義務履行を拒絶したるを以て委員會は其の旨聯合國に報告したりと述べたり

漢堡暴動續報

（倫敦二十四日發電）昨日漢堡に起りし武裝共產黨員の暴動に關する伯林來電によれば暴徒は目下漢堡に於ける各造船所を恐喝しつゝあり（東京電報）

「鞍馬」から鎭海へ 內地視察團の上陸

そぼ降る雨も何時しか霽れて 春光麗かに三百の賓人を祝福

鎭海にて 田邊特派員發電

待たれし日は徵雨の中に明け離れぬ歡迎の用意も萬遺漏はせぬ形ちであるされど一行を迎ふべく熱誠なる官民有志は雨を衝いて驟雨棧橋に到り百丈の長蛇忽焉として鎭海灣上に現る、を待つに餘念がない。驟て七時を過ぐる二十分沖合一抹の紫煙引くと見るや艶波を蹴つて陸地に迫らんとする鞍馬の影水天彷彿の間に浮び出で豫て準備されたる六隻の汽艇は一路司令官以下官民有志三十餘名を分乘し鞍馬の入港すべき第二區に向つて出發す時正に午後七時四十分鞍馬は既に既定の場所に投錨し舷梯の近づくを待ちて艦橋をおもむろに開放せらる（第一信）

六隻の汽艇に分乘して上陸 防備隊で海事講話

二十五日午前九時二十分、朝鮮視察團一行三百九名は軍艦鞍馬の甲板に整列し意氣昂然六隻の艦載汽艇に乘り移る。時しもよし諸天の叢雲を排して朝光八に波上を染め一行の離艦を告ぐる喇叭の音方幾十里の雰氣を搖盪す、各汽艇は鴻馬の如く波間を蹴つて防備隊繫船場に到着、一路司令官の紹介により官民出迎ひ人の先導を受けて防備隊雨天體操場に集合し藤田須磨艦長の海事思想に關する講演を傾聽し此より鎭海小學校に於る官民主催の歡迎園遊會場に歩を急ぐ

大園遊會 小學校で開催

一路鎭海要港部司令官を始め土地有志代表松尾重信氏等官民合同の主催に係る朝鮮視察團一行の歡迎園遊會は二十五日午前十一時より鎭海水交支社大庭園に於て開催せらるべき筈なりしも昨夜來細雨催したる爲め之を鎭海小學校內に變更し此日午前十一時半より開催せらる、春風を孕んで翻る日章旗の交叉門を潛つて會場に這入ると、先づ劇的たる軍艦マーチの快曲に胸を躍らし案內者によつて廣く設備されたる立食宴の會場に道びかる、定刻集まる者主客を合し無慮四百八十餘名茲に一路司令官の挨拶に次ぎ松尾重信氏の歡迎の辭あり代つて齋藤奈良縣內務部長視察團を代表して一場の答辭を述べ氏の發聲によつて帝國の萬歲を三唱し、此時鎭海及馬山より出動せる藝妓及妓生約五十名揚蝶の如く杯盤の間を斡旋するあり、正木吳鎭守府參謀より一行の前途の多幸を祈る意味の無線電信の朗讀等ありて主客歡を盡して散會せるは午後一時五十分なりし（第二信）

齋藤灣から馬山水道へ 繪の如き海上

園遊會場を出でたる視察團一行は全市殆ど空家を以てする鎭海市街の美たる光景を目撃しつゝ現總督の命名せる東部海岸通の繫船場に急ぐ、要港部より迴された六隻の舟艇は一行を艤し別によつて分乘せしめ午後二時三十分馬山水道に向つて鎭海を離發す、時に海鳥の群波上を掠めて油然繪の如き島影に鶴ねいる心狀、眞に人をして詩情に堪ねざらしむ

桃の花咲く馬山入 心を罩めた官民の贈物 一行京城に向ふ

波間を翔ける六隻の舟艇が馬山水道の瀨口にさし縣つた舞鶴山の中腹から揚げられるのであらう轟然一發次いで五六發、春を破る煙花の音に艦橋に立つ人々の耳朶を射る『詩だ詩だ、まるで繪のやうな海だ』之を內地に求めるも到底難い哉』と二三の人が云ひ合はした機に口を切る、て鎭海の人を以て埋る馬山埠頭に上陸するを待ち設けられた三臺の自動車は新聞記者の一團を乘せて市中を疾驅する、其他の人々は列をなして馬山府民の歡迎により停車場前歡迎休憩場に入る、鎭海より派せられた樂隊は驛前廣場の一隅を陣取り桃の花咲く馬山の春に一味の風月光の曲を添へて一行の旅情を慰むるに充分であつた驛頭馬山府尹の挨拶あり土地有志者の寄贈になる酒肴、繪葉書、菓子等の土產物を襲中し一行は此地に最後の別れを告げたのは午後四時五十分發臨時特別列車の窓であつた

釜山の歡迎會 鐵道ホテルで

朝鮮視察團一行は二十八日午前十時釜山港外に廻航する軍艦鞍馬に搭乘し同日午後六時半頃解纜歸還すべき豫定なるが是より先一行は同日午後五時五分（南大門より）釜山驛着後本田府尹の好意を受け鐵道ホテルに於ける釜山官民有力者主催の歡迎會に臨み釜山の現在及將來に關する府尹の談話を傾聽すべく更に都合にては港內巡覽する豫定なるも乘艦時刻迫せるを以て港內巡視は難かるべしと

ゼームス大僧正

（倫敦二十五日發電）紐育來電に曰くゼームスゼボンズ大僧正は死去したり

佐々木千秀氏 懲罰事犯

衆議院に於ける憲政會所屬代議士佐々木千秀氏懲罰事犯委員會は二十五日午前十時半開會左の謝罪文を朗讀するに決し散會せり

謝罪文

自分儀大正十年三月二十四日會議中議長の發言命令に從はず更に退場を命ぜられたるに從はず場の秩序を紊亂したるは議會神聖のため恐縮の至りに堪へず謹んで謝罪の意を表す

右 佐々木千秀

鮮人參政問題 今後の手段

時事新聞社長にして兼ねて國民協會長たり故閔元植氏が生命を賭して奔走したる衆議院議員選擧法施行の請願は此程衆議院請願委員會に於て採擇に決したるが右に就き國民協會副會長たる金明濬氏は左の如く語る

參政權要求の請願は未だ本議會に於て通過したと云ふ譯ではないが兎に角請願委員會で採擇に決したことゝ云ふことは此請願が大に認められた象徵で大に欣快に堪へない次第である定めて

閔元植氏

も地下で喜んで居ることゝ思ふ此上は吾人同志が大に結束を固めて時期の促進を計り民力の充實に努め只中央政府に要求するばかりでなく全國民一致協力して政權に參與する資格の素を養ふ一途である

四月十日の大會後

地方講演

團を組織して（一）國民協會の主義主張の宣傳（二）自治實施の準備（三）憲法政治の心髓を知らしむる事等の遊說に勉る心算である又內地視察團を組織して市町村の自治制を實地に見聞せしめ帝國議會等も參觀して代議制度の實際を理解せしむる事等に努力する決心である

大劇場爆破 死傷多し

（ミラン廿四日發電）當市ヂイナ劇場は昨夜爆彈にて破壞され死者二十名を出し多數の重傷者を生じたるが其內二十名は生命危しと而して右は無政府黨員の所業なりと云ふ

く占領しつゝありこの騷擾中死者十五名負傷者卅五名を出せり

米議會の問題

（華盛頓二十三日發電）關稅改正は四月十一日を以て開かるゝ臨時議會に於て審議さる・主要問題の一なるが此外運輸問題、鑛坑業の決律制定、移民制限等をはじめ其他多數の問題も審議さる筈なり

クラスノ亡命

（哈爾賓二十六日發電）齊多政府總裁官クラスノシチョコフ氏は閣僚と相容れざる點あり將に殺されんとせし事一切ならず去る十八日エストニア人及ゼルビヤ人の避難民に紛れ身を以て齊多を脫出し目下浦鹽に遁れ居れるが近く出帆する筈なる汽船にてセルビヤに亡命せんとしタベルサンニー、ゼンラバロンと僞名し居れり

重大事件近く公表 同時に山公辭任聽許

所謂宮中の某重大事件の責を負ひて山縣公が一切の官職並に榮典を辭するの決心をなし畏き邊りに願ひ出た事は當時所報の通りであるが之が御聽許は議會閉會後なるべしとの說をなすものがあるけれど聞する所によると所謂宮中問題に關する經緯が公表せらるゝは四月中旬以後になるべく其の程度は今の所記載の自由を有しないが之と共に山縣公の樞密院議長辭任聽許相成るべく其他の榮爵優遇等の辭退は御聽許あらせられずと云ふ事で矢張り元老として位置を保つ事となるらしい尙樞府議長後任は豫て世評通り淸浦副議長が昇格するらしく又內大臣松方侯の辭意御聽許後の後任としては平田東助、德川家達、波多野敬直の諸氏が候補として口せられて居る又濱尾東宮大夫の後任は入江侍從長であるやに聞く（東京電報）

沿海州警備 變更の計畫

解氷期に迫れる北部沿海州の我警備は司令部を樺太亞港に置き尼港及デカストリーに一部隊を配し右兩地に兵站電信所を新設し各地の聯絡を便ならしめんと（東京特電）

私鐵補助案通過 貴族院本會議

朝鮮私設鐵道補助法案は樺太鐵道補助法案と一括二十五日午前十一時四十分貴族院本會議に上程委員長西大路子爵の委員會に於ける經過報告あり即ち本案は朝鮮交通機關普及の上より必要缺くべからざるものなるを以て全會一致にて可決したりと述べ滿場一致異議なく可決確定せり（東京特電）

專賣令と官制 廿五日の閣議で決定す

二十五日の定例閣議決定事項中左の件あり（東京電報）

一、朝鮮總督府專賣局官制々定の件

一、關東廳中學校官制改正の件

一、關東廳高等女學校官制中改正の件

一、旅順師範學堂官制中改正の件

一、朝鮮專賣令制定

衆議院通過法案の裁可を仰ぐ分には左の如きものあり

一、朝鮮事業公債法中改正法律案

都市金融組合 四十組合に達し尙ほ增加

都市金融組合は現在十三府二十二面を通じ合計四十組合に達せるが本月二十四日總督府告示を以て更に忠淸南道鳥致院面及び江原道春川郡春川面を新に組合設立地として指定せられ各組合を設立することゝなり鳥致院の組合は既に其筋に許可あるべく春川は數日內に設立申請中なり又村落金融組合は大正八年度迄に設立せるもの三百六十組合なるが大正九年度に於て更に（忠北）定山（忠南）論山（全北）玉果（同上）長川（慶北）浦項（同上）鎭海（慶南）龜浦（同上）榮川（黃海）九龍（平南）武邦（平北）昌道（江原）退潮（咸南）の十九組合を設立することゝなり

設立申請

中に付許可あるべく泗川の組合は本月二十四日認可を受け從來の鳥致院金融組合は改稱せり

奠酌禮御擧行

故李太王の三年忌なる大祥祭も既に終了せられたるを以て雲峴宮に祀らるゝ必王大院王（大院君）の祠堂に奠酌禮を行はしめらる可く本日午後四時李王殿下代理として侯爵李海昇氏を派遣せらる

郵便局所整理 全鮮に亘り

遞信局に於ては全鮮の郵便局所に就き其の地況盛衰に依り改廢引直しを行へるが今月來月中を以て郵便局を郵便所に引下げたるもの三十郵便所を郵便局に引上げたるもの二新に郵便所を設置せるもの五箇所に及びたるが之にて一段落を告げたる模樣なり

學級增加率 大正五年以降

京城府內小學校は十年度に於て更に六學級を增加せらるゝ豫定なるが大正五年以來の學級增加率左の如し

	學級總計	前年度に比し增加學級數
大正五年	一三〇	一〇增
六年	一四〇	六增
七年	一四六	一〇增
八年	一四五	七增
九年	一六三	六增
十年見込	一六九	六增

大庭軍司令官

大庭軍司令官は全州を經て二十六日午前十一時自動車にて全羅北道知事警察部長等と共に來群市內を視察したるが同夜一泊して二十七日出發する筈（群山特電）

視察團宿舍割

二十七日入城せる朝鮮視察團の宿舍割左の如し

▲巴城館、吉田勝太郎外十三名 ▲朝鮮ホテル、兒玉右計外四名 ▲原金旅館、中谷秀外七名 ▲尾張館、武南新三郎外九名 ▲旭旅館、小原榮太郎外十名 ▲山本旅館、石倉重太郎外十七名 ▲天眞樓、田利秀門外十二名 ▲明治旅館、上野佑太郎外十名 ▲日の丸旅館、吉田利吉外十名 ▲京城旅館、中村千代之助外十二名 ▲不知火旅館、牛島道雄外十名 ▲東京旅館、淺野勇三郎外四名 ▲三成旅館、寺岡三郎外五名 ▲南大門旅館、小宮盛三外五名 ▲橫陽旅館、河合德松外七名 ▲本鄕、某一外八名 ▲稻葉旅館、村上孝俊外九名 ▲櫻屋旅館、飯田吉太郎外十四名 ▲京城旅館、神村五郎右衛門外十二名 ▲二見旅館、鈴木一夫外二十名 ▲大黑旅館、木村信作外八名 ▲吉武旅館、西田常太郎外八名

岐阜巡遊團來朝

岐阜市ゑびす會主催鮮滿巡遊團一行五十名は來る五月一日岐阜出發同月三四日頃來城の豫定なり

海外出張

總督府技師 本間孝義

歐米各國へ出張を命す

總督府技師 岩崎民雄

亞米利加合衆國、加奈陀、伯剌西爾及歐洲各國へ出張を命す

敍位

三月二十二日附左の通り總督府職員に對し敍位の御沙汰ありたり

敍正五位 總督府忠淸南道知事 金寬鉉

總督府營林廠長 岡今朝雄

總督府鐵道部長 弓削幸太郎

敍從五位 總督府道參與官 朴榮喆

同 石鎭衡

敍正六位 總督府道參與官 金英鎭

同 韓圭復

同 朴相駿

同 柳承欽

移民認可申請

東拓は本年度募集の第十一回移民募集の件は去る二十四日東拓京城支店より總督府に對し認可申請を爲せり

鮮滿聯絡中止

吉長線ペスト猖獗の爲め同線發着及び朝鮮線著三等旅客は當分の內之が聯絡を中止せりと

連絡船繰變更

關釜連絡船二十五日一便博多は豫定通り入港したるも海上風浪の爲め二便は缺航となりたるより二十六日對馬の一便は缺航し同日の一便二十七日二便博多二十七日一便二十八日二便對馬の順序に末日迄循環のことに船繰を變更

保線講習生卒業

京管局第二回保線講習科生二十四名去る十五日卒業し各任地に赴還せるが同局に於ては近く第三回講習生を入所せしむべし

看守教習所終業式

總督府看守教習所に於ては本月二十五日第十五期の看守教習所終業式を擧行し土居典獄卒業證書並に優等生に對する賞品授與の後一場の訓示を爲し次いで中村高等法院檢事長の懇篤なる訓示あり、敎官總代の祝辭及卒業生總代の答辭ありて閉式せり

人事消息

▲根本前二氏（北大教授）廿六日夜入城朝鮮ホテルへ ▲ヘボン氏（米銀行家）令孃同伴廿六日夜入城朝鮮ホテルへ ▲寺島海軍大佐（鎭海艦長）廿六日朝入城天眞樓へ ▲高島十九師團長 廿六日夜退城任地へ ▲本田釜山府尹 廿六日夜退城歸任 ▲川島第十九師團參謀長 同上 ▲佐々木淸磨氏 廿六日朝上陸金川 ▲吉田英三郎氏（東拓大邱支店長）二十六日入城 ▲中村光吉氏（殖銀理事）二十八日頃新義州より歸城の豫定 ▲太田慶三氏（殖銀技師）我て東上中の二十五日歸城

[illegible]るが既定まりて一同起立君が代の合唱あり次で田中校長の勅語[illegible]本年度卒業生[illegible]賞状授與校長の訓[illegible]木村、洪承輝、金商圭、金洗鎭、崔錫會、金炳彰、田基駿、田晟家、

[illegible]官民有志者及び父兄の列席多數にして莊嚴裡に閉式したり今回の卒業者は學業優等[illegible]行善良二十一、學業優等八、學業進歩四、皆勤十九、精勤二十二人

[illegible]午前十時五十分から何れも各[illegible]校講堂に擧行せられた一千餘名の生徒が館しき集ひに多數の父兄も參列し講堂に溢る、計り來[illegible]十四日の午後一時からは卒業生の送別會と云ふ意味で唱歌會が催され全校生徒の唱歌や童謡唱[illegible]を過ごした

清州 淸州公立普通學校 [illegible]十五日午後一時より第九回卒業[illegible]

【晋州】晋州普通學校入學志願者は著しく激增し六百餘名の多きに達したるも同校の收容力は僅に一百餘名に過ぎざる故應[illegible]

[illegible]杉享佐、閔弘、鄭祖珍、金東式[illegible]調査委員に選出し

[illegible]五百八十四叺五斗入一萬七千八百九叺白米三斗入三千七百叺四斗入二千四十九叺玄斗入四百二九叺七斗入五千百十八叺粗豆五斗入百三十三叺大麥五斗入二千百七十七叺七斗入百十叺籾叺入六十叺米七斗入三百十五叺雜穀五斗入百五十叺糯米四斗入二百十九叺六斗入百十五叺外國米五

奉天より
支局　一記者

▲滿洲中央銀行の任務に服しつゝある朝鮮銀行が從來關係深かりし正金銀行の勢力を他所に見つゝありし間に漸く正金銀行の方にて案外有利に進歩し遂に正金をして救濟の手を下さしむるに至りたるは聊か意外の感なくんばあらず是れを奉天財界て小なる立場より見る時は其の何れが救濟し將た又他の安田系乃至は三井三菱其の何れが救濟するにせよ喜ぶべきには相違なけれど、是れ帝國の國是の上より觀察すれば甚だ遺憾とするを禁ぜずんばあらざるなり

▲昨年古賀拓殖局長官一行の滿洲視察の當時大連方面にては盛んに滿蒙開拓に基礎を樹立する中央銀行設立の議提唱せられつゝありて鮮分銀近き點まで長官を前にして論議せられたるは何人も忘れざる所なると同時に朝鮮銀行が大に反對の向ふを張つて陰に陽に極めて明瞭に感知されたる處なり

一に滿洲に於ける帝國の方針として殊に正金銀行をして恰も中央銀行の如き職に當らしめ尖て財政經濟の發展開拓に資する處あらんとせしも大正六年更に朝鮮銀行をして是と代らしめたるが其の結果は吾人の豫期に反し正金發行し鮮銀券は依然として相對して市場に流通し鮮銀の金券と相對して日本は兩刃使ひの觀あらしめ兩行は兎もすれば鄰邦に利害相反し相衝突相競爭するの態を示しゝ憚らざるに至れり

▲而して兩行の相衝突し相競爭する者の絶園を得ふるに殆んど相距る遠からず正金銀行の通用する處は鮮銀の金券又流通して相かはらず正に對外發展に資すべき努力は内に逐鹿に用ひられ識者をして只管兩行の爲め將た亦帝國の國策遂行上に憂慮せしむる處ありたゞは極めて顯著なる事實なり此を近の實驗に徴するも奉天獨立守備隊の耐寒行軍に當り奉天を距る數里にして鮮銀正金の兩票更に民國人間に用ひられざりしと云ふにあらずや

▲是を蒙古内地旅行者の言に藉りて鮮貨幣は其地の通貨として主んぜられつゝあるに比して感慨に堪へざるものなへんばあらざるなり是な大にすれば國策其の統一を缺き小にすれば國民の協同訓練を缺き國家國民共に滿蒙開拓の精神を瀆り滿蒙の地に滿蒙人あるを忘れたるに歸せずんばあらざるなり此點に對し國家並に國民は大に自覺めざるべからず

▲斯くの如き混沌の裡に乘りに滿蒙の中央銀行設立を呼ぶ是れ又國家並に國民は慎重なる考慮を拂ふの要あるや勿論なり、徒らに中央銀行を設立するも其の機能にして十分の活動をなす能はざるが如きに於ては寧ろ設立せざるに如かず、然もせば從來正金鮮銀の尻は引き受くるの覺悟なかるべからず此の尻を拭ふの決心なくして名のみの中央銀行を設立せんか帝國の滿蒙對策は益々困難なる立場に逢着するの餘儀なきに至るべし是れ鮮銀が時に是れを見逃して悠々寬々たる所以ならずや

▲されど鮮銀にして自他共に許せるに乘じて發さして中央銀行たらんと居るべく希はんか幷も甚だ窮れる方策ならずんばあらざるべし今假りに中央銀行設立を斷行されんか口に何等の支障なしと稱せる鮮銀も果して如何、先年來小寺、齋藤等に對してなせる滯貨は如何の方法によりて回收せんとはする是れ鮮銀として殊に恐る〻所ならずんばあらざるなり

▲要するに近來鮮銀の經營漸く一般の鼻つまみたらんとするものあるが如し而して對滿蒙の根本精神を忘れ空虚に流れんとするの評あり鮮銀の僞る慘みても餘りありと云ふべし鮮銀なるもの今にして其の態度を改め其の使命を自覺せずんば將來甚だ悲慘なるものあるべし

▲是は單に鮮銀一個に止まらず帝國の國是策の遂行に至大の關係を齎らすもの、最近議會に於て原首相は鮮銀東拓等を指導して萬遺漏なきを期すべしと明答せりとは云へ原内閣ありて二年有餘其の聲明に副ふべき何物を認むる能はざるの際其の聲明に果して千鈞の重みありと首肯する能はざるを憾む、特に鮮銀東拓等の自强に待つの外なし、而て鮮銀の總退上述の如し思ふて此處に至れば眞に感慨無量切に鮮銀の奮起を所望してやまざるなり

第一回道評議員會の感想
意外の効果を收めた
忠淸南道當局談

【公州】忠淸南道廳に於ては三月十四日より十九日迄道評議員會を開催したるが評議員總數は廿四名にして内病氣其他の故障により缺席せし者は僅に内鮮人各一名にして道より提出したる 諮問案 に對しては非常の熱誠を以て愼重に議了し議事の進行上に關しては良好なる成績を收めたるが此結果は本年度を基礎として來年度に於ける知識を研究し進んで民意暢達と云ふことにも尠からず好影響を及ぼすべきことを期待されたり殊に感謝すべきは内地人議員にして經驗ある一二の人々は終始議場の整理を援助し一面鮮人議員にして不慣の人々には親切に之れが指導に當りしを以て議事の進行上何等故障を來さゞるのみならず内鮮議員の感情も極めて圓滿に且つ融和したり斯の如きは常に議員間の融和のみならず延いては一般民衆に及ぼす處顯る刮目に値すべきを信ずるものにして初めての試みとしては意外の好果を收め得たりと言ふべく將來本會開設の主旨を徹底的に發展向上せしむることを 確信す るものである

云々因に本會諮問案は下の如し

歲出入豫算恩賜金計畫方法の改正地方費職員退隱料の特別會計に關する規定退隱料の特別會計

尚各評議員、開會當日より二日に亘り會議時間外に於て諮問案に内容に就き午前十二時迄熱心に研究し且つ意見の交換をなしたりと云ふ

間島宗教界現狀
互に相反目しつゝある 青林教と耶蘇教

【間島】間島に於ける宗教界を一瞥するに青林教と耶蘇教は實に大敵と覆ならざる間柄にある、青林教は親日を標榜して教勢を張らんとするも惜しい哉今日まで其の中心人物なかりし爲め 稍々教勢擴張 の氣勢を折られた觀があつたが今回間島を金參謀氏等の人物の外に選ばれたる後を享け近く京城本部より代表者が赴任することなり居れるを以て其の面目を一新するこ共に今後の活躍大に見るべきものがあらう、耶蘇教は目下毎日曜の集會に五百六百の信徒を見る、尚ほ田舍に於ても相當の信者を有するを以て青林教の 或者の如き は妬みの餘りとでも云はうか讒誣中傷し如何にかして之が教勢を殺がんとするもの、如く斯くては折角多數の信徒を得つゝある今日愚なる手段であり青林教將來の爲惜むべきことゝいはねばならぬ然るに耶蘇教と雖も亦一面危機に瀕しつゝあるのは否くんばあらず由來鮮人は精神的方面よりも物質的方面に誘り易く今や恰も我が内地に於ける明治二十五年より 三十年に亘り 獨逸新教神學やユニテリアンや自由基督教などの頭を擡けたる頃の如し彼等は宣教師の自國主義の耶蘇教は東洋人の固有性を破壞すべき者と說きソロ〱外國宣教師を非難するもの續出し且つ此の兆候は耶蘇教智識階級者の内にありて侮るを許さゞるものがある、茲に於て本月二十二日アドヴータイザー紙上に掲げた朝鮮に於ける外國宣教師に告ぐてふ 一篇の論說は 在間島宣教師に對する頂門の一針こいふべきである、内鮮支何れを問はず信徒の目的は同一であらねばならぬ筈、其間何等反目するこゝのないのは勿論であるから宣教師なり牧師なりが信徒をして飽まで神聖なる信仰を有せしむべく導かんことを望む

元山 輸入滿洲粟

【元山】大正九年中元山港粟輸移入高は六萬千六百四十三石百五十二萬七千四圓にして總て滿洲粟なるが既往三年間の輸入高を對照せば大正七年の輸入高は二萬三百十石三十萬九千七百四十四圓なりしが同年は稀有の凶作なりし爲め大正八年に於ては穀價調節の爲め輸入高頓に激增し一躍七萬七千百八十五石廿九萬千九百五圓を算し更に客年に至りては前記の計數を見るに至りたり

鰊漁業振はず

【元山】元山灣内の鰊漁業は●されど盛漁期を經過したること數日來の時化の爲め水湯殆ど杜絶し市場頗る閑散を呈し居れるが當業者の談に依れば例年三月二十日前後には潮合の關係に依り一大群來遊する事あれば今月末頃には相當の漁獲を見る事なるも又復時化に遭遇するに於ては本年の鰊漁業は期待せし程の漁獲を見ずして終了するに至るべしと

甜菜蒔付近し
製糖會社の努力

【平壤】平壤日本製糖會社本年の甜菜栽培面積は既報の通り三千町歩の選定を了し既に一反歩に對し五百五十匁肥料七圓五十錢の標準にてそれ〱配付濟みにて四月末蒔付をするさうであるが而して臺灣方面の栽培者は少數の者に統一されてゐるから監督上便宜であるが平壤方面では六千五百有餘の栽培者を有する有樣で之が指導と監督とに尠からぬ努力を要するさうである

忠南 振興會
道當局熱心に應援督勵せん

【公州】忠淸南道は昨秋時實知事著任し松本內務部長陣頭に立ち南部諸郡の振興會總會に臨席施設並に地方改良の大宣傳を行ひたるが今回更に河野理事官一行北部諸郡を巡回振興會總會に列席し講演並に活動寫眞映寫を行ふ由にて本府よりは伊藤囑託出張應援し徹底的に部落振興會活動を督勵すべしと因に振興會開催地及日割左の如し

禮山	三月廿四日
瑞山	三月廿六日
唐津	三月廿八日
牙山	三月三十一日
天安	三月卅一日
鳥致院	四月一日

而して既往の成績を示さんに次の如し

郡名	會數	會員數	表彰を受けたる數
公州	四二	三、六三八	—
燕岐	六七	六、二九六	—
大田	二四	一、八四七	一
論山	四二	四、四二七	二
扶餘	四三	四、三九九	一
舒川	三七	二、二八四	一
保寧	三	三、二九	—
靑陽	八二	九、八七一	—
洪城	三八五	一一、二三一	一
禮山	一六七	一三、四六八	—
瑞山	一一七	一、七一一	一
唐津	八一	八、一四五	—
牙山	五一	三、三五九	一
天安	四〇	二、二四二	
計	一、〇八一	七三、二四七	八

養蠶振興の急務
指導施設を完全にせよ

(大田)大田郡に於ける蠶業が昨春以來の經濟界變動及人心動搖の結果施設に影響を受け奬勵上支障を來たしたるもの曲に其の整理方法其他に就き當局に語りて曰く

桑樹伐採打擊 昨春生繭共同販賣期に際し繭價非常に暴落したるに失望し蠶業の將來を悲觀し桑樹を伐採棄却するの輕擧に出づるものあるを以て郡にては直に各面を通じて之が輕擧盲動を戒告すると同時に伐採者を召集し他の農産物價の低落に依りて繭價の下落理由を諭したるに漸く之を諒とし昨今に至りては廢業するものなきに至れり然れ共伐採桑樹の多くは完廢したるもの、みなりしを以て寧ろ桑園の更新を促すべき好機會を作り且つは伐採者も其非を悟り新植をなすが如き狀況なるより比較的打擊は少し

路傍桑樹整理 路傍公衆の尤も觀易き所の桑園は善惡共に觀覽者に影響を與ふべきものなるを以て特に之が改善を圖り好模範たらしむを緊要なりと認め復舊改善の見込あるものは直接郡監督の下に肥培管理をなし回復の望みなきものは發掘新設を可とす

宅地擁壁代用 今回の蠶業基本調査の成績に徴するも肥沃地に植樹するを以て根本的要件となすを認め一家十數本宛地の肥沃せる空地に植栽せしむると同時に從來諸種の肥料を使用勵行しつ、あり三葉も他の作物に施用したる殘餘を僅に使用するが如き狀況にして常に桑樹を專用として蠶桑を施肥する事は急務なりとす

講入徴金困難 從來共同購入の稚蠶代金は强制徴收方なきを以て奇貨とし、納入を遲延する者あるが如き傾向ありしが昨今農家經濟の窮乏と他の納税ある事由に依り回收は益困難となり郡よりも隨時職員を出張せしめ徴收に努め大部分は收納したりと雖も殘餘は最も貧困者多く僅々數十錢の金策不能にして納入し兼ぬる者少からず止むを得ず農耕の勞金を得たる上納入すべき誓約をなさしめたるの狀況なり依て今後の對應策として一、現金に依り物品を配付する事二、徴收者に獎勵金を與ふる事(徴收代金の約一割)に據る事は必要事ならんとす

共同購入支障 本事項は時局の影響のみと見るべからず雖も實行上支障尠からず郡內蠶種販賣者は諸種の奸策を弄し需要者を誘致するが故に素人は之に迷ひ購入するもの多く郡の共同購入を阻害する事多く依つて郡に於ては

(イ)郡又は面同購入蠶種は優良なるとも充分に周知せしむる方法の深き事例へば出張又は其他に依り講話をなし宣傳する事

(ロ)郡配付蠶種には若干の補助金を給する事同購入を促はさる主因は價格の高きにあるが如し故に郡に於ては蠶種製造者より蠶種の寄附を受け之を補助の形式とし利用する事

等の方法を講じ本事業の振興を圖るものとす

副業觀念增進 農蠶の收益を確實ならしめ副業として最高利益たることの觀念を增進せしむる爲めには現今の如き一名の技術員を配置し指導するのみにては地域廣汎なる爲め徹底的指導困難なるのみならず地方に依り養蠶の適不適あるを以て最も適地を選定し此所に集注的指導を加へ漸次他の地に及ぼすと同時に女子巡廻教師を設置し親しく養蠶家の婦女を指導し一面には現時の朝鮮蠶業は未だ開拓時代にあるを以て堅實なる内地人養蠶者を造り好模範を示すは急務中の急務ならん

忠南 内地視察團
二十五日出發

【公州】忠淸南道廳に於て道郡面長及び振興會議よりなる内地視察團を組織し愈三月二十五日大田驛集合の上大塚公州郡守之が團長となりて引率出發したり團體の規定内容は如左

一、三月二十五日より約六週間の豫定

二、團員は優良面長及び振興會長

三、觀察地は東京、大阪、京都、靜岡、奈良、大分、九州、沖繩八縣聯合共進會

四、觀察要項、郡及模範町村施設の狀況、民風改善、勤儉貯蓄、副業奬勵、貧窮救濟、農業改善、林業、耕地整理、公設市場、納税狀況、其他必要と認むる事項

因に團隊總員は三十九名にして郡守二、道郡屬六、面長二八、振興會長三名なりき

新横斷航寄港

【元山】北陸汽船會社は昨年十一月より新横斷航路を開始したるが其航路は伏木、七尾、浦鹽、清津間にて年内三航海と爲し一二兩月は冬季休航せしが更に三月より再開、既に一航海を終り尚本月中一航海を爲すべく同會社能登丸は廿日伏木發廿九日浦港の豫定なり同社にては一般の議論に鑑み同航路を元山に延航することに決し目下關係當局へ出願中なるが多分來月八日初航として清津より元山寄港を開始すべし

土木 新事業

【平壤】平安南道に於ける新年度から着手の三等道路は現在の處分通七二三等道路にありては賦役又は寄附金等を以てなせる者多く從つて不完全を免れず橋梁の如きも當時に架設したものは大半破損し架け換への必要に迫つてゐる而して一、二、三等道路の完成を期するには尚百五十餘萬圓の工費が必要であると云ふ大正十年に於ては豫算の關係上一般に新事業繰延の方針なれば三等道路に對しては十ケ年計畫にて毎年一萬九千圓宛を支出して應急的修理を行ふべく又新年度より車輛税を新設し其税金から生ずる收入豫算三萬餘圓を土木費に充當し尚工費一萬餘圓を以て對岸船橋里停車場より陸軍航空隊建設地に通ずる道路を開鑿し又工費一萬三千餘圓を投じて永柔邑內入口の坂路の改修を行ふ由である

軍司令官巡視

【公州】大庭軍司令官は巡視のため二十三日午後一時卅分公州著同午後六時より官民の主なるもの數十名を招き盛宴を張り主客打解けて談笑同九時過ぎ退散したり因に同一行は二十四日午時四十分公州出發論山に向へり

元山中學開期

【元山】豫て開校準備中なりし元山中學校にては廿四日より入學試驗を開始、廿六日成績發表

の筈なるが受驗者中には京城龍山、平壤鎭南浦方面より來れる者多數あり同校教員は西脇校長以下四名に決定し書記一名雇員一名合計七名來月上旬著任の筈なるが宿舍其他假校舍の模樣替等も着々進捗しつゝあれば遲くも來月十日には開校を見るに至るべし

商議評議員會(平壤)

平壤商業會議所にては本月二十八日午後一時より左の件に付臨時評議員會を開くべしと

一、議第七號給與規定改正の件(本案は三月九日臨時評議員會の結果調査委員を設け審議中なりしもの)

一、議第八號定款變更の件(同上保留の分)

郵便局廢止(安東縣)

鴨綠江口大東溝には是迄日本郵便局の設置ありしも同地は在留日本人七八名に過ぎず事實上郵便局を設置するの必要なきを以て三月廿六日限り廢止する事に決定せり

忠北記念植樹(清州)

忠淸北道にては例年の通り來る四月三日の神武天皇祭日を期して第十一回記念植樹を、道路を淸州より一里、砂防工事地になす事に決定した

地方集會

○釜山稅關長招宴　釜山稅關長松井民治郎氏は廿八日午後七時より釜山港官民重なる者を芳千閣に招待し晩餐を催す由(釜山)

○松澤理事官招宴　新任平安南道永理事官は廿六日夜公會堂に新聞通信記者を招待晩餐を開けり(平壤)

○鴨綠江製紙招宴　鴨綠江製紙株式會社常務取締役長谷川太郎吉氏は目下安東に滯在中なるが去る二十四日午後六時より料亭みれに於て安東の官民數十名を招待して一夕の歡宴を張りたり(安東縣)

○川添氏追悼大弓大會　仁川山手町穴門大弓場にては來る廿七日午後一時より故仁川商業會議所副會頭に同業者會大弓部委員長川添三次氏の追悼大弓大會を開催すべし當日は京仁間好者多數の出席ある筈(仁川)

地方人事

▲岡本博士(總督府醫院婦人科部長)廿四日夜來釜廿五日釜山府內某狀況實地視察を行ひたり(釜山)

▲淺沼寺師團長　二十五日來壤二十七日退壤(平壤)

▲吉永師團參謀　同上

▲吉澤師團副官　同上

▲井川敏猪氏(平安南道內務部勸業課長)二十五日發安州へ(平壤)

▲成田平壤電氣興業技師長　兪二浦に出張中の處二十六日歸壤(平壤)

▲小河市立醫院長(平壤憲兵隊長大佐)出張中の處廿六日歸任(平壤)

▲松村松盛氏(總督府學務課長)二十四日來壤視察へ(平壤)

▲齋藤內氏(總督府[illegible])察務視察の爲め二十五日來田大田郡を視察し更に群山に向け出發したり(大田)

▲小松崎正英氏(總督府統計課長)統計事務視察の爲め二十五日來田大田郡府の事務視察をなしたり(大田)

▲吉田讓三郎氏(同)同上

▲草野正雄氏(同)同上

第一回 仁川婦人見學團

期日　四月十日(日曜日)

見學場所　仁川築港、東菜丸、仁川檢疫所、無線電信所

集合場所　午前九時までに築港構內廣場へ

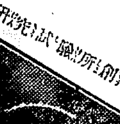
後援　愛國、篤志看護、各宗婦人會の三婦人會

主催　京城日報仁川支局

清い白さに自然の肌色

肌色美顔水

【白色美顔水の姉妹品】



◀桃谷研究試驗所創製▶

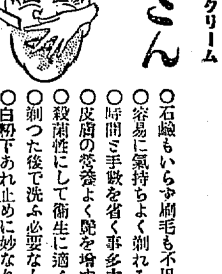
乳の出る藥

牛乳ミルクは忽ち不用となる

京城府櫻井町一丁目　朝鮮總代理店　齋藤藥房

獨逸製 美身剃刀用クリーム

ぐりさん



○石鹸もいらず刷毛も不用。
○容易に氣持ちよく剃れる。
○時間と手數を省く事多大。
○皮膚の營養よく艶を增す。
○殺菌性にして衛生に適ふ。
○剃つた後で洗ふ必要なし。
○白粉下あれ止めに妙なり。

目下有利大特賣中販賣希望者御申込あれ

大阪市南區安堂寺橋通一丁目　香料石鹸原料輸入業　ぐりさん發賣元　永廣堂本店　振替大阪一五二五九番

特約店　奉天、營口、青島　寺庄洋行

大暴落と 減元から

春衣特賣開始

安い原料で工夫を凝らし以て製したる本年の春衣は從來の品質よりも優良なり而も價格の低廉を保證します御安心の品ならぬ中相變らず御贔屓の程を願升

▲賈用銘仙絣(特價品)　十圓均一

▲伊勢崎銘仙(四尺二組)　八圓五十錢

▲節糸銘仙縞　五圓五十錢

▲別製大島絣　六圓五十錢

▲純絹大島絣　八圓五十錢

▲縮緬兵兒帶(紳士向純絹)(大中型用向)　四圓五十錢　三圓五十錢

新流行婦人向御召　九圓五十錢

男女別年齢を記し申込次第見本帳小包で送る。但しお氣に召さぬものは御取換又は返金の需めに應ず

栃木縣足利市　合同織物販賣所　振替東京四三〇四七番

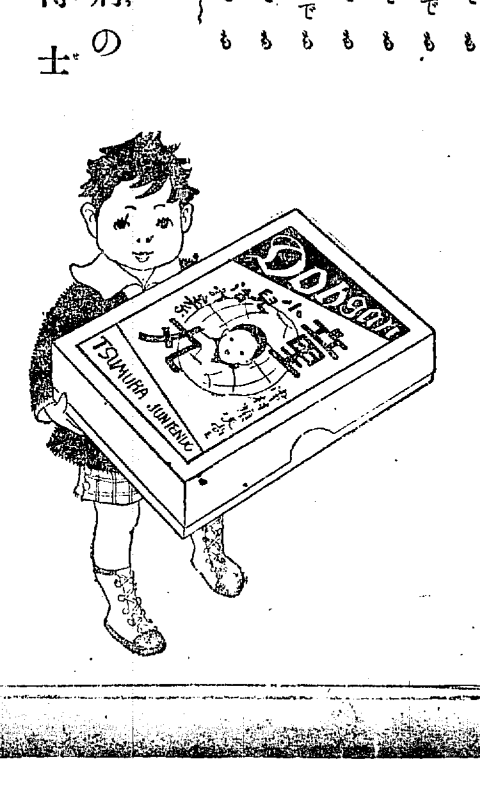
コドモの

五疳でも
ちえ熱でも
失神でも
虫氣でも
ひきつけでも
かぜでも
夜泣でも

すぐなほる

童丸は小兒病の大博士

定價　二十錢・五十錢・一圓・三圓・五圓



中將湯 童丸 本舖 東京 大阪 津村順天堂

去る十九日弊社發電原動機に故障を生じ一時電力の供給不能となり需用家各位に多大の御迷惑相掛けました事は眞に恐懼に堪へない次第でありまして何んとも申譯ありません然る所幸ひにも當兵器製造所の甚大なる御同情と御厚志の下に同所の電力を御割愛下さる事になり又た平壤鑛業所、朝鮮電氣興業會社、漢城鑛業會社電力部京城電氣會社其他有志各位の厚き御情誼に依り應急の設備が完成致しまして一日間は全市消燈の止むなきに至りましたけれども翌日よりは一部點燈二十二日よりは全部の點燈を致しました廿四日に至り晝間動力の御供給をなし得る事になりましたから何うか御安神下されたく平素の御情誼に縋り茲に陳謝を兼ね御報告を申上げる次第であります

大正十年三月廿四日

平壤電氣株式會社

滿鐵の所得税

百五十萬圓と決定

大連市が賦課する戸別割だけでも年額十萬圓

關東廳が十年度豫算に計上した滿鐵に對し所得税百五十萬圓を賦課すべき原案は二十三日決定したり大連市は右決定に準じ戸別割を賦課すべし年額十萬圓ならん(大連特電)

朝鮮事情宣傳 活動寫眞班

至る所に於て盛況を極む 廿三日夜は東京華族會館

朝鮮事情宣傳活動寫眞班は廿三日夜華族會館にて衆議院議員及夫人令嬢を招待し撮影したるが後藤市長永田助役其他多數代議士の觀覧あり盛況裡に散會せり(東京特電)

問題となつて研究される李王家の古樂器(二十五日附前面記事參照)

積る怨の父の仇

を討つた鮮人が不服で控訴

親の仇を討つたので咸興地方法院で懲役五年に處せられたのに不服を唱へて來た者は咸南咸興郡川原面上中里三三元基宗(三七)で其犯行を聞くに今から十四年前

鮮内各地に 騷動起り

暗殺殺人を敢てし人心恟々たる有樣であつた元基宗の父元弘謙は親日派一進會員であつたが暴徒の連中は親日派と見れば片端から虐殺してるた元弘謙も咸南洪原郡新南方面萬浦里に居たが咸南の危險を思ひ一家を連れて長津郡新南面

高興洞朴昌宅に避難

したが遂に暴動の一員咸南新興郡東上里廣大有隣洞李寬善外三名に發見され三名の爲に銃殺された後で遺子等は仇討を協議し殊に母は臨終の時見れぐも父の仇討せよと子等に遺言して長逝したので元基宗兄弟は

明け暮れ李 寬善の所在を探り

一方兇器斧等を求めて時期を覗つてるたが越て大正六年五月廿七日李の所在を探知したので同夜十一時頃眠る恨みを晴らさんと斧を携へ咸南新興郡東上里廣大里有隣洞李寬善方に忍び込み李は妻韓姓女外子供二人と共に就寢し居るを呼び起し

斧を振つて

頭部に斬付け頸動脈及び氣管を切斷即死せしめ天晴れ親の仇討したもの、國法を犯した大罪人所謂法に觸れねばならぬので元基宗は平北慈城方面に逃走姿を晦まし五年間も所在不明であつたから餘炎の醒めたと思つて原籍地に歸り潛伏中を

咸興警察署に逮捕さ

れ同地々方法院で懲役五年に處せられしに不服を唱へ今回京城覆審法院に控訴して來たのである

連絡船引返す

廿五日午前出帆連絡船對馬丸は海上風浪烈しき爲航海不可能となり途中より釜山に引返し再び棧橋に繫留し乘客は高麗丸に移乘せしめたるが對馬丸は廿六日午前出帆の船繰に變更せり

仁川女學校の展覽會

甘酒や汁粉に賣店迄賑ふ

既報の如く仁川高等女學校の生徒製作品展覽即賣會は廿四日午前九時から生徒數百名の努力によつて開かれた、前日來準備された陳列場には色こりぐ〜の作品の數々が正札附で配合よく並べられて居る、此の中を通り抜け出來ぬ程の觀覽者は思ひぐ〜の品々を買つて行く生徒の若い番頭さんの頰には嬉しい微笑が浮いて居る家事實習の賜物こして又美味しい甘酒や善哉などが出來て居る何杯お替はりしても一人前五錢だこ云ふ慾の無い商賣に人氣澤山多數の顧客を呼んで商賣繁盛を極めたが打ち連れた小共連れの婦人が五六杯も戴いて勘定が矢張りタッタ五錢こ云ふに驚きの眸を大きくしたなその滑稽もあるが斯くて午後四時店を閉ぢたが賣品の多數は賣り揚げて其總額が五百圓近くにもなつたこは生徒の努力も大したものである、

何事の會見ぞ

白川氏はセ將軍を訪問したが瀬尾氏此れに代つて會見

セミヨノフ金塊事件の黑幕白川友一氏は二十三日將軍を訪問したり副官瀬尾榮太郎氏將軍に代り會見したるが氏は急遽旅裝を整へ廿五日午後四時北行したり目的地は不明なるも哈爾賓以北と察せらる(大連特電)

不逞漢

婦人を凌辱する 一味檢擧さる

近來龍山孝昌園善隣商業學校裏附近の山道に於て數名の惡漢出沒し通行中の婦人に怪しからぬ振舞をなすより龍山警察署にて嚴探中なりしが去る十九日野菜行商鮮人七名の所謂『婦姦團』こ稱する奴輩の所爲なることを探知し

△龍山市菜町三丁目百十一番地野菜行商朴鎭燮(三三)△同町三丁目六十四番地同業李鎭浩(四〇)△同町三丁目百十二番地同業崔鎭成(二二)△同町三丁目二十四番地同業李順文(二九)△同町一丁目百八番地藥商鄭雲伯(四六)等共謀して『婦姦團』こ稱する婦人强姦を目的こし至る處に於て盛に

慘虐を逞う

したるものなるが去る二月十九日午後七時頃龍山錦町三三二金昌奎妻邊淳卿(二〇)が孝昌園善隣商業學校裏附近の山道を通行中之を捕へ孝昌園墓地内に連れ込み順次强姦し又三月一日午後八時頃龍山錦町八九李姓女(二四)が前記山道を

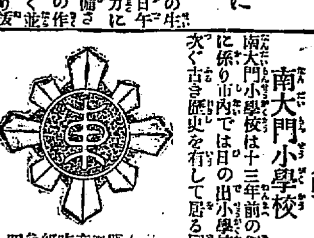
通行せるを

見たる朴、李、姜の三名共謀にて脅迫たる松林に引込み是亦順次姦したるが當時被害者が必死の抵抗したる爲め全治七日間を要する擦過傷を負はせたる等一々自白に及びたるを以て廿四日檢事局に送致した

徽章のイロイロ……(四)……

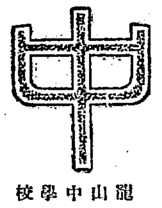
南大門小學校

南大門小學校は十三年前の創立に係り市内では日の出小學校に次ぐ古き歷史を有して居る同校は數年前高等科を西大門小學校に併合してから二三年間は卒業生が無く同窓會も振はなかつた男子の百名内外に比し女子は二百名に及ぶ盛會で毎年六月頃を期して開催してゐる男子は淡々と上で網曳きで卒業生も先生も我を忘れて遊ぶ女子は唱歌お話で一日を暮す學校側では卒業生たに一任し先生は來賓格である或年には夜間(男子)に開催したこさへあるが同窓會こしては餘り盛況でない後援會は昨年十月父兄有志及賛助者に依つて設立されたが現在七百名の會員を有し毎年一回醵出し資金から死亡兒童に弔慰金を送り或は講演會を開催する等で會則は他校こ略同一である卒業生の中には高等學校に進んだ者もあるらしいが通知に接せず確かには判明しないさうである同校には創立以來の勤續者に森先生がある南章は旭日を櫻に抱かせ京城南大門の文字を入れ櫻こ旭日こは共に勇壯を現したもので現に某銀行就職中の小島氏の考案になつたものである



南大門徽章(昨紙參照)

元町小學校



龍山中學校

野波夫人殺し

檢察官に上告さる

野波八重子慘殺犯人須藤龍之助に對する宣告は無期懲役にして須藤は即刻服罪したるも死刑の求刑をなしたる武田檢察官は是れを不當なりこし上告したり

幼稚園修了式

無欠席者二名

南山の庚子幼稚園では廿五日午前十時から百五十名にあまる坊ちやん孃ちやん達の修了式が擧げられました、學齡に達して保育を終るものが男兒卅七名、女兒卅三名、都合七十名で此日はいつよりは樂しい集ひ式の席に連なる百廿名餘の母さま姉さまの中で嬉しいぐ〜お免狀こおやけのお菓子を戴いて十一時半目出たい修了式は終つた、式上には一箇年間無欠席者二名の表彰、大和田先生のお話等あり、絶えず樂の音につれて起る幼ない唱歌はさすがに子供達の純な心を語り慈母の様な先生方この御別れはいかにも名殘らしい氣であつた

自轉車衝突

府内苑南洞二二一番地先に附近の小供數名遊び居る處に光化門郵便局電報配達人某が自轉車で馳走し來て李太尹(一二)に衝突突き倒して逃げ出した李太尹は德濟醫院に伴

日蓮降誕七百年記念

京城本町四丁目日本能寺布敎所にては一昨廿五日日蓮聖人降誕七百記念宣傳行列を擧行したるが當日は夜來の降雨未だ歇まざりしにも拘らず熱烈なる信徒(一般信徒青年團員婦人會員)は早朝より續々同寺に參集し午前十時頃には老若男女無慮百餘名に達し法莚師を施したる功德車には數萬の宣傳冊子を滿載し寺號旗及び同寺所屬護法青年團旗、本能寺婦人會旗、其他大小數旗の旌幟を先頭に押し立て信徒の異樣熱烈なる題目の聲は太鼓拍子木に相和し非常に勇壯豪快を極めつゝ市内各所を練り歩き數萬枚の『日蓮上人御聖誕七百年』こ題する小冊子を通行人及び戸毎に贈呈し且途中南大門側に於て記念撮影をなし又京城日報朝鮮新聞兩社の撮影を受け午後六時頃寺に引揚げ少憩の後祈禱をなして解散したるが特に人目を惹きたるは無邪氣なる男女兒數十名行列に伍し大人に眞似て一心に題目を高唱しつゝ行列せることなり。斯る熱心にして而も大規模の宣傳行列は蓋し京城空前の擧こ云ふべし

弟達の教育を自分の理想へ……

各々の異つた個性を尊重して苦心して居ます

特に文學書を愛讀される 碓井さだ子さん

遞信局の碓井技師の令嬢さだ子さん(二〇)は先年高女出身其後は家庭半學校の生活でお家ではお母さん代りをやつて大勢の弟さん妹さんの教育方を引受け一方には又毎日進明女學校へ實習生こして刺繍のお稽古をやつてゐられます何でも刺繍の方はお家のもの、半衿などは無論、裾模樣から丸帯などの大物までお一人でおやりになつてるる相でありますから文學書には充分御研究も重ねてゐられるやうに伺つてるます或日大和町三丁目のお宅にお訪ねしますと、ごこごなく悧巧そうな、

さだ子さん は羞含乍ら何こて私共には深い考へもありませんのでお話もこ、いさ淑やかに……、斯うして人手が足りない中に實習生こしてはいつて居ますし歸るこすぐに弟や妹などの世話で夜に入るこ復習や豫習もありますので一寸の隙もありません其の爲好きな

自分の讀書

も却々容易でありません。弟や妹等の敎へ振りこそ本當に生きた學問だこ母が申して責任を持たしてをりますので、出來ない乍らも自分の理想に向つて進めて居ます、私の理想こいつても深いものではありませんがた銘々異つた個性があるものですからそれをきづつけない様に

或る程度迄

放任主義をこり其の個性を生かし展ばす事に心を致してるます、私共には幸ひな事には官吏生活者に似ずみんなごも小學校から一つの轉校もなく當地に永年住んでゐますので何より幸福だこ感謝してるますこ

佐世保=鎭海間

二十五日は夜來の微雨收ゆるも雲低く垂れて風又強く飛行到底困難なりしが鎭海花岡入港頃より微雨霽れ雲晴れ[illegible]

語る『廿五日の飛行は視察團一行歡迎の意味なるを以て小雨を冒しても決行する筈なりしが天候不良の爲中止こなりたるは遺憾[illegible]

飛行出發延期?

十五日の低氣壓の除去を受けて天候相々不良なる爲め豫定の午前七時出發を正午に延期したる[illegible]行機の鎭海灣上に現る、を待ちつ、あり(鎭海電話)

飛行機墜落

[illegible]したる各務ヶ原航空隊[illegible]をはじめ因に四日市[illegible]

演藝案内

大正館 本町一丁目 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 △廿五日より斬新映畫提供 ◎實寫 アラビヤ軍隊祭 長尺 ◎活劇 キッシーの復讐 長尺 △日活東京派新作純映畫劇 □悲劇 若き血汐 全五卷 當館が國活會社の協賛を得吉村操、彈琴、山田中榮三氏監督の下に山本嘉一氏主演にて完成せる近來稀なる映畫 △大連續活劇

□最終篇 **呪の家** 第二十八篇第二十九篇 襲撃の正體 流るゝ血潮に全卷上場 め面の怪人は窒息して死屍を囲繞する人々の心配は晴れ ○日活京都派一部松之助主演

□舊劇 **千代田の大奥** 全卷六 大奥方の醜さ武田作兵衛は一子なつる困難に長し折柄一芝の狐の爲めに教はれ乘生り徳川十八歲こなりすもお玉さ十名の出て妖婦を退治する名も又武勇傳なり △毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

黄金館 黄金町 電話一六二三・七 當る三月二十四日より特撰寫眞公開 △舊劇 現代式の兩親 澤村四郎五郎及太郎一行新撮影 △悲劇 大政大岡 **女化ケ原** 全四卷 △大癒々冒險大好評 **曲馬團の秘密** 第十一篇第十二篇 恐るべきマスクの仮面 へ數平ぬ大危險に從ひて人間籠は加はつて來た野の及險、大危險、會合の劇 △新派悲劇 **亂菊** 全六卷 野邊に咲く可憐らしい野菊の情けな人に踏みに躙らるゝ矢野の花には兩親にて生死みにて中にも別れ悲しき世のさ嬉しく恩は早く後れ香るたはりの花さ君に吹ききに米り一すなき嫁を兒 △大野球劇 **ホームラン** 全六卷 日本ホームランの野球界の中で運動界か野球大當館ヶ東京大野球會が公開す今回東京都に於て球戯場前の特に野球界の評判さ健全をかる名手の活動鼓舞の英姿を見る佛なる家族の一日二回開館

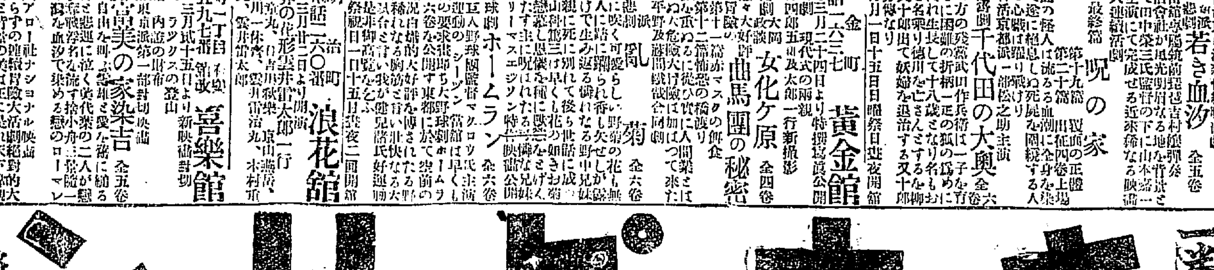
浪花館 明治町 電話一六〇番 當る三月廿二日より開演 浪界の花形 雲井雷太郎一行 京山若丸、一休、雲井秋樂、吉川雷治丸、京山燕岳、雲井雷太郎、木村重若丸

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 新派 當る三月廿五日より新映畫封切 ○日活京派第一部封切映畫 新派 悲劇 ラザロの登山 □**宮美の家** 美吉 全五卷 △悲劇の二人が流す捨小舟 △悲劇 代樂の二人の戀に泣く運命に驚く 悲劇 宮美染吉 △ナショナル映畫 米國アロー社の冒險大活劇 命知らずの對的大活躍 **電ブライス** 全廿卷の内 第一篇第二篇 命迫る見よ大活劇 勇猛壯絶快 △ノ刺の運命 △日活京都派一部特別作品 **大川友右衛門** 全七卷 細川越中守家の名君の血涙の上に於る細川血達磨の

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三三八番 當る三月廿六日より 演藝俱樂部專屬 浪界の新人 **博多一〇加一座** 開演 開演正六時より

○京城浪花座に於て滿都の人氣を集めたる **龍山開盛座** 賓川延十郎一座開演 名優賓川延十郎大一座三日目狂言 前 加賀見山古鄕錦繪 五幕 中 伽羅先代萩一幕 切 十八番内勸進帳 一番 大和往來 梅川忠兵衛 封印切ノ場 開幕 正六時開演

壽館 本町七丁目 電話一八五 當る廿五日より初日開演 東京新劇團一行來る



かぜ ねつに 一番よくきく

キナピリン

略 效 ●キナピリンは○感冒○熱病○頭痛○インフルエンザ○リヨウマチス○間歇熱(マラリヤ)等に大効あり特に腸チフスを豫防す

價 廿錢・卅錢・五十錢・壹圓

たんせき ぜんそく 喘息專門 キナピリン本舗各位の御要求に由りて該新藥こして

リッシン を發行す効能適確

價 廿錢、卅錢、五十錢、壹圓

本舗 大阪、東京、上海 高橋盛大堂藥局 到る所の藥店に販賣す

汝!! 知らずや 並に色を白くしニキビソバカスを治す良法あり

世の進歩は日々に發達して止まらず、從來我々人類が唯一の美顔美身法こして使用したる洗粉、石鹸、化粧液等の外面的療法は最早舊式で効果も無いもの少なきものこ斷定さるゝに至りました。

近頃歐米各國の醫學界ではニキビソバカス吹出物色黑赤顔等の皮膚障害は決して表皮のみの疾患でなく氣候風土や食物の關係で體内に發生する惡血の作用で男女成熟期に遊する頃の肉體的變化作用から外面へ吹出すもの故、特殊の内服藥に依つて體内より治療しなければならぬこ盛んに之れを推奬した結果遂に美身白色藥の大流行こなり非常な好結果を舉げ得たのであります。

東洋人獨得の皮膚と肉體

作然如何に効力偉大なる外國内服藥でも氣候風土や食物の異る爲に歐米人こは全然相違した皮膚と肉體の持主である處の我々東洋人には用服藥や風藥で遊つて皮膚の藥だけに効果も疑はしく、殊に髮の毛を赤くする等こ云ふ危險があつては困るので有名なる藥學博士島田耕一先生、越澤先生其他五大醫學士大家が共に合議研究したる結果遂に内服して體内の惡血を淨血して自然こニキビソバカス吹出物等皮膚障害の病源を除き色を白く美しくする東洋人種專用のハルナーこ云ふ内服美身藥を發表したのであります。

ハルナーは斯の如き醫學上の定論よりして專門學者が特に研究した藥劑故に効力の的確なるは勿論でありまして既に左記特約代理店を初め全國至る處の藥店にても其効能を確信せられ進んで特約販賣して居りますから是非御求めの上御試驗下さい、藥價は五十錢一圓二圓三圓等種々ありますが何しろ素晴らしい賣行きにて製藥も迭は勝ゆえよく藥店に品切れなごする事がありますから品切れの時は製藥元濟生堂まで振替か爲替又は切手代用で直接御送金下さい直ちに御送藥致します……

近頃類似品が續出せり御求めの節はハルナーの文字と半分黑い顔の商標を御改めの上御求め下さい

全國藥店で販賣する有名藥

東京市京橋區築地橋際 濟生堂製藥所 電話京橋一〇二七 振替東京一七二〇一

代理店

京城南大門 山井 / 同本町 岸 / 同本町 村 / 同黄金町 木 / 釜山辨天町 北 / 同本町 大 / 大邱本町 藤 / 群山 田 / 平壤 中 / 龍山 吉 / 仁川 田 / 大田 商會 / 咸興 林

元山本町 石田 / 同本町 池田 / 仁川本町 北島 / 平壤 森田 / 大邱元町 町田 / 同 鈴木 / 木浦 管 / 同 木 / 新義州 下 / 淸津大和町 妻

其他全國到處藥店にて販賣す

商業登記公告

宅合名會社(變更)大正拾年參月拾壹日社員宅壯次郎ノ氏名チ左ノ通リ變更ス 宅太 大正拾年參月貳拾五日登記 京城地方法院 仁川支廳

京日案内

募集 各國專賣特許品小資金にて出來る販賣人及事務員募集す委細面談 本町二丁目パイン商工株式會社

金融 官吏商人へ秘密融通 貸出壹百以上五百迄十ヶ月々賦返濟 京城南大門外御成町 電話二五一一四 六大和屋

理髮 職人入用並に京龍目拔の場所に理髮店貸物あり 希望者は御來談あれ 姓名在社

古本 ○御報次第參上可仕候 ○是非御試賣を乞ふ 京城本町二丁目電話參壹九五 群書堂書店

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場 くうじちきみ

毛皮 なめし製造 各種毛皮豚毛並牛油類買入商 京城西小門内七八(電略モリ) 紀州商會

ドライクリーニング 洋服並に毛織物類無水洗濯 京城長谷川町 電話一三五三番 芝川洋服店

店員 商業に經驗ある二十五歳迄の内地人數名入用市内に保證人を要す希望者は履歷書携帶本人來談ありたし 黄金町一丁目 津田兄弟商會

採用 經濟見習記者 廣告部員 履歷書携帶午後六時迄來談 京城永樂町通黄金町角 事業と投資社

店員 數名募集 但本年小學校卒業の内地人市内に保證人を要す 京城本町一丁目 山岸天佑堂

募集 飼人子供數名 但普通學校卒業の十五六歳の者本人來談あれ 京城本町一丁目 山岸天佑堂

店員 内地人入用 二十歳以上 希望者は午前中本人來談 京城黄金町一丁目 電話一三〇八番 秀文社印刷所

獵銃 ○至急譲る○ 英國製ボネヒル二連銃十二番 無煙頭最新式 電話二三五四番 京城南大門外 トチ自轉車商會

女給 女ボーイ至急入用 京城黄金町二丁目 銀松亭

入用 店員内地人小學校卒業程度及前記の心得ある者年齡二十歲以下本人來談 京城本町二丁目十番地 宮林泰次商店 綿糸布商

看護 婦募集派遣多忙につき申込み被下れば規則書送附します 京城帝大 中央看護婦會 電話六一五番

募集 英語科各級新學期四月一日より(後七時半)開始 毎週月火木金の五回教授す 京城太平町一丁目 中央青年會學館 夜學校

電話 電話保多額即時御守電話融通致候低利秘密嚴守 御賣却は現金にて直ちに御入用の方は御來談を乞ふ 本町四丁目一〇二 山田辰衞商店

土地 宅地を求む 病院向三百坪位御希望の御方は直接御來談あれ 明治町二ノ七五 宮武 電話二六一三番

黑燒 朝鮮元祖一切黑燒所 まむし縞蛇も取揃あり 京城太平通一ノ一九 振替京城七一八 小松商會

漢陽の空春のベールを纏つて舞踊せるが如く
內地大視察團の入城を迎ふ
◇……この日三月廿六日午前八時五分……◇

飛行愈々決行
二十六日午前七時半 佐世保出發の報來る

…の地點は…に至れる旨佐世保軍港より鎭海要港部に無線電信ありたり午後天氣漸く快晴となりたるを以て二十六日は飛行を決行すべしと云ふ尙視察團歡迎會に出席したる鎭海要港部司令官山路海軍中將は記者に…にて二十六日午前七時半佐世保を出發する…るを以て廿六日は豫定通り當要港部上空に飛行機を見受ける事と信ず』云々（鎭海特電）

◆寫眞說明◆（上）視察團一行の鎭海上陸前鞍馬デッキに集合し（下）團長ランチに分乘將に上陸せんごする處

朝鮮視察團一行を迎へて 歡聲搖らぐ京城公會堂
總督府の會議室で朝鮮事情の講演を聽き 一行は見馴ぬ異鄕の風物に驚異しながら 準備全く成つた京城府の饗應宴に向つた

朝鮮視察團一行は二十六日午前八時五分南大門驛著列車で入城した是より先南大門驛には午前七時半頃より總督府より赤池警務局長を始め大原本社長千葉京畿道警察部長總督府各係員京城府尹齋藤總三氏を始め深村北村各事務官三浦內務部長谷川商務、知事學務、越川鶴見財務川中民籍各係主任を始め係員大正親睦會代表者各團係縣人會代表者等續々詰かけ今や遲しと特別列車の入城を待つ構內には各旅館主人番頭手代等左右に行き交ひ黃色の包衣を著たる大正親睦會より派遣した朝鮮雅樂團は雜音交響する中に劉喨たる朝鮮樂を吹奏し始めた

軈て程なく一抹の黑煙を棚びかせつゝ汽笛を長鳴しながら一行を乘せたる特別列車は蜿蜒の響輕く構內に滑進し來れり到著するや齋藤奈良縣內務部長を始め視察團員と出迎への各代表者の間にそれ〴〵挨拶の交換あり、此所にて

各府縣別に分れ各旅館の旅館番頭手代の府縣名を書き記したる旗を先頭に南大門驛より東進して南大門を通過し右折して漢陽公園に到り朝鮮神社建築用地なる平坦に集合總督府小田細鮮課長より京城府の槪觀及內地と最も因緣淺からざる

文祿年間の豐太閤の朝鮮役に就て約一時間に亘り興味ある講演あり一行は之より順次總督府に向ひ總督府會議室に導かれ此處にて赤池警務局長より一場の挨拶ありたる後總督府渡邊第一課長より『朝鮮の地方制度教育財政に就て』と題する講演を聽取し次で…農務課長より『朝鮮の產業交通に就いて』丸山事務官より『朝鮮の治安狀況に就いて』と題する適切なる一場の講演あり正午十二時長蛇の列は大和町より日の出小學校横を通り本町に出で市街を視察しながら京城府の公會堂の午餐會へと流れ込みたり之より先き京城公會堂には府關係者は勿論

府內公職者 前公職者二百餘名出席軈て主客席定まるや齋藤府尹は起ちて京城府の現狀を述べて挨拶に代ゆるや齋藤奈良縣內務部長一行を代表して答辭を述べ酒三行なる頃齋藤府尹は盃を擧げて視察團一行の健康を祝し萬歲を唱ふるや全員之に和し公會堂內に震撼する

餘韻未だ消えざるに齋藤奈良內務部長京城府の萬歲を唱へ全員之に唱和し午後二時宴を撤し再び團員は各案內係の案內にて李王職美術品製作所へ向へり、

大正親睦會 歡迎
朝鮮側有力者階級の親睦なる大正親睦會にては特に歡迎の意を表する爲め內宗錫氏其他の役員及び會員多數會旗を翻し朝鮮古樂隊を率ひて驛頭に出迎へ列車の著するご同時に奏樂を爲し多數の耳目を樂ませ尙正午公會堂に於ける府尹の午餐會には妓生多數の出演を爲さしめたり

視察團に 寄贈品 東拓京城支店より
今廿六日朝南大門著列車にて入京せる內地視察團一行に對し東拓京城支店は朝鮮名所風俗繪葉…

車中の一夜
十一臺の連結車に 分乘した一行の旅行振り
朝鮮に對する皮肉な觀察は連發され盃は頻りに廻る
富永事務官忽ちに引つ捉へられ遂に鴨綠江節を我鳴る

夕陽に燃ゆる馬山を後にして綠うつろふ沿道の風景を賞しながら汽車が昌原を通過するさ、視察團一行は驚異の視線を放つて內地で見る乾のやうな例の

鮮人家屋に興味を引かれてゐたが或る聰敏な東道者が『朝鮮は牧畜業が盛です沿道到る所此れ豚小屋』ご云つたので一同は發ご吹き出す、軈て六時を過ぐる十分汽車は三浪津に到著した、一行はホームに集合して總督府の富永事務官のさしづにより各縣別ごなつて北行の列車に乘り替わる、列車は一二等合併車五臺三等車五臺及食堂車で

都合十一臺（一等は之を二等に下落し）三等の意味を以て一人一座席を配當されたに對し一同雀躍して當路者の厚意を謝す六時半一行は再び鐵路の客ごなつた各車中には二人宛の案內者分乘し尙ほ總督府より派遣された六人の給仕が辨當を配る茶を振舞ふ宛ら飛蝶の如く去來して振ご目の廻る忙がしさ、それでも久々の列車旅行ごあり

此所大得意の飛躍振りを見せる空は再び雲に掩はれた夜色は沿道の野を包んで一行の豫想した月下の風光を愛づる事のできないのは殘念であつた、遽て空馬山來の旛酒の瓶は各車輛の盛況を呈し鐵路の單調を破るに充分である。汽車が大邱を過ぎた頃、盃がめぐるこご既に百回、珍客は尻くへべたけりさなり、高歌放吟此より擧らんごす、午後九時四十分

大阪市來の一團は食堂車に於て祝宴開催、後方の列車を訪問するご偶々奈良縣の一團中に朝鮮情調に浸らうこの御相談折よく座前を通過せる富永事務官忽ち一行の引つ捉へる所こなり盃を浴びせられて鴨綠江節の師匠たらん事を強いられる、そこで愛嬌たつぷりの富永サン、此處ぞ一番腕前の見せ所ご……あの少年のやうな無邪氣な態度で七面苦相の大車輪……車中の客は今將に酣ならんごするのだ（列車中にて田邊特派員）

『なんとマア！困ることであらう』
一府十縣の紳士を歡迎つるに際し苦心の程を語る 總督府富永事務官談

朝鮮視察團接伴委員　一府十縣の官民を以て組織せる朝鮮視察團の接伴委員として二十四日鎭海を訪問せる總督府富永事務官は語る

朝鮮ご密接な關係を有する近畿及び中國地方の智識階級から成る團隊に數さも京城を訪問されると云ふ事は、それがよしんば短時間であつても一つの印象を與へたと云ふ丈で既に相當な効果を齎すべき譯程にならんさも限らぬのであるから吾人は

滿腔の熱意を表して之を歡迎するに躊躇しない所だが大に閉口してゐるのは人數が四百に垂んとする未曾有の一大團體である爲に、流石の京城も旅館の配分に困難した事である、そこでやり繰り算段の結果天眞樓を始め市內二十四五軒の

宿屋ご交渉して不自由ながら分宿して貰ふ事になつてゐるが、サテその次に困る事は市內觀察に際しての乘物ご來たのである、何しろ紳士のみでも四百からあるからマサか電車で巡らすわけには行かず、ご云つて自動車にしろ人力車にしろ四百のナンのご云ふ數があるものでない、そこで贅味噌を

絞り出して考へ窮した結果徒步で見物して戴くより外はなくなつたのである、その又次きに參つたのは歡迎會場の適當なのがない事、希くば朝鮮ホテルか慶會樓ご云ひたいが、前者は狹し後者は寒して此又已むを得ず公會堂に決定した、若し此一行に暇があつて眞に

全道視察でもして貰ふ事にしたら京城を一歩でも地方へ出たが最後野宿でもやつて貰はにや仕末にならないさは何ご大きな觀察團もあつたものぢやないか』ご苦笑頻發（鎭海にて田邊特派員發）

宿屋に注意
內地から觀察團入城二十餘旅館に分宿するので本町署では各旅館に警官を遣はし寢具湯殿便所其他器具に就き臨檢せしめ觀察客に對し萬遺漏無きを期せしめて居る尙各投宿旅館には道警察部から送逹した人力車賃金表を配布し一行の乘車を便にしてゐる、

翔程一六〇哩
佐世保航空隊最初の試みたる 同地鎭海間大飛行前記
鎭海にて 田邊特派員

佐世保海軍航空隊設立後最初の佐世保鎭海間の往復飛行演習は、愈本日を以て擧行せらるべく右に付き鎭海要港部

矢村參謀は語る『今回の飛行は佐世保航空隊に於ける最初の試みであり準備に大袈裟の嫌ひなきを得ないが、それも試驗的なのだから仕方がない飛行機は横廠式二百馬力（三號及四號都合では六號ご七號を使用する、二機で三號には操縦者上田中尉偵察者前原中尉同乘し四號には操縦者杉本及び偵察者荒木の兩中尉搭乘二十六日午前七時三十分

佐世保軍港出發兩機二百米の距離を保ち終始連繫を取りつゝ飛翔する豫定であつて鎭海の東空に現れるは約三時間後の午前十一時頃である、右に關し佐世保海軍にては第二十九驅逐隊を二哨區に別ち第一哨區を平戶水道より豆酸崎附近迄第二哨區を豆酸崎より鎭海附近迄派遣すべく尙ほ鎭海要港側の準備ごしては豫て佐世保より派せられたる下山海軍大尉以下十八名

日下不眠の姿にて假借なき新設準備に忙殺されつゝあり更に要港部より第二十二驅逐隊の『柏』を哨艇として二十六日早朝より近海に出動を命ずべく何れも大體の準備を終了したが器も今回の來航は軍艦鞍馬の入港ご前後するこせば宛ら觀察團一行の勞を犒ふかの如き形である鎭海及馬山にごつて近に稀に見るの賑を呈するであらう而して飛行機は到著當日正午乃至

午後三時迄の間に來…路を逆行して歸るのであるが萬一…搭乘者及偵察者は前述の通りなるも操…天候不順の際は延期する由

小包郵便
簡單になつた

內地行の小包郵便物は出港税の關係に依り稅關所在地より差出す場合には一旦之を稅關に持行き檢査濟印を受け然る後に郵便局所へ差出すことになつて居たので甚だ不便であつたが來る四月一日以後は稅關へ持參せず郵便局所に於て之を行ふこゝなつた

李侯爵 『カルトプ』會に同情す
六十餘名の朝鮮人苦學生團體なる『カルトプ』會にては從來市內長沙洞に寄宿舍を設け居りしが家賃不支拂の爲め家主より立退の催促を受け路頭に迷ふの悲境に陷れるを李完用侯深く之に同情して市內孝子洞の廣大なる家屋一棟を無賃にして貸與たりご

強盜犯宣告
市內完山の強盜犯人住所不定金永根（三十）は十八日京城地方法院に於て懲役二十年に處せられた

方子女王御姙娠言上（東京電報）
李王世子垠殿下妃方子女王殿下の御姙娠は二十四日を以て愈斯ご發表せられ侍醫より葉山御用邸なる兩陛下に言上し御渡歐の途にあらせらるゝ皇太子殿下にも無線電信を以て言上したり尙各宮各皇族殿下李王家にも小山典醫より夫れ〴〵言上したるが孰れも御祝品を賜られたり

極東大會豫選 京城は四月廿三日に決定
極東大會日本代表選手豫選會は左記の日割をもつて日本全內地より東北朝鮮満洲青島に至りて行ふ事に決定せり（東京特電）
一、廣島、岡山、東京、札幌 四月二十二日
一、朝鮮（京城）青森以上 四月二十三日
一、福岡 四月三日 青島五月十七日
一、大分

全鮮に郵貯宣傳
遞信局の宣傳ビラ配布

朝鮮遞信局に於ては全鮮に郵便貯金を奬勵する爲め納入大額中に標語の差し換へを爲し得る宣傳びら二千枚を作製し二十四五日全鮮各郵便局所に配送し各窓口に掲出せしむるご同時に

學童貯金奬勵の爲め授業時間表入りの栞十五萬枚を印刷中にて近日出來全鮮各種學校に送り學生兒童に配布の筈なるが朝鮮の郵貯狀況に就き遞信局山本監理課長は語つて曰く『朝鮮に於ける

郵便貯金總額は目下一千五百萬圓內外なるが財界不況に沈みてより甚だ振はず抑も朝鮮に於ける郵便貯金は日本內地に比較すれば論無く臺灣樺太關東廳等各殖民地に比するも成績下位に在りて甚だ良好ならず卽ち朝鮮に在りては郵便局以外の

貯蓄機關多數にして貯金を吸收し殊に金融組合制度充分に普遍して巨額の貯金を吸收する處へ鮮人の貯蓄思想未だ甚だ幼稚なる者あり勞朝鮮郵貯不振の狀を致せるものなるべく勿論

組合貯金なるこ或は銀行貯金なるこ或は郵便貯金なるこ共方法等敢て選ぶ處に非ず兎に角貯蓄心を養ふべく宣傳の爲めビラの配布栞の撒布等を計畫せる次第也』云々

選出電信選手
大阪に於ける全國電信競技會に參加すべく朝鮮遞信局京城郵便局電信課員藤崎正臧、堀切茂彦、釜山郵便局書記細小野昇吉の三選手は二十六日出發二十九日大阪著翌三十日競技會に參加の筈

京城工專卒業式
京城工業專門學校第四回卒業式は二十六日午前十時半擧行、來賓は松永外事課長西村殖產局長工藤知事大野參謀長志賀醫專校長大原本社々長舒本商議副會頭等四十餘名にして、型の如く卒業證書及賞狀授與の後總督告辭（松永課長代讀）舒本商議副會頭の祝辭あり、十一時無事式を終れり

◆一行恙なく入城して總督府訪問後退出する處◆

店員の横領
廣島縣生れ當時龍山漢江通十一番地大森商店員沖谷松太郞（三二）は前科三犯の曲者なるが大森方に雇はれ中大正九年十一月三十日以來本年二月二十日までの間に於て同店醬油の賣掛け代金を二十餘戶の得意先より受取横領したるこご發覺し龍山署に引致取調べ中の處二十五日檢事局に送致さる

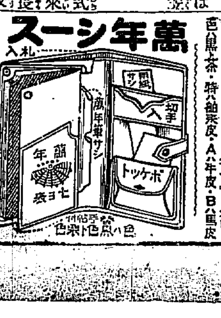
お寺ご教會
▲南山本願寺土曜講話（廿六日）午後八時無得の世界三浦布教大悲の發動（青森開教使）▲南山本願寺日曜講話（廿七日）午後八時求むる心の哀れ（川邦蓮開教員）開法講話（青森開教使）二十七日午後二時二十八日午前十時說教（深內布教監督）▲信友會（二十八日午後八時正信偈講話）深內布教監督▲南山日曜學校（二十七日午前九時半）お伽會あり▲京城組合基督教會（南米倉町）二十七日午前九時半日曜學校、午前十時半聽拜說教『神の國とイエスの倫理』長谷川牧師午後七時半說教『復活のキリスト』同牧師（來會歡迎）▲救世軍東洋部長官講演 三月二十七日（日曜）夜八時、永樂町二丁目救世軍京城小隊にて、目下滯在中の救世軍東洋部長官マカロナン中將の說教あり、來聽を歡迎す▲メッヂスト教會（旭町二丁目）二十七日イースター禮拜午前十時半『復活の朝』中村牧師午後七時半『復活の力』中村牧師▲京城日本基督教會（長谷川町）廿七日午前十時より『我れ生くれば汝等も生くべし』秋月牧師午後七時半『人生の旅行者』秋月牧師

兄竹治儀豫而病氣之處養生不相叶廿六日午前八時死去仕り候間此段謹告仕候
追而葬式ハ廿七日午後四時於龍山元町瑞龍寺佛式相營申候
大正十年三月廿六日
弟 原志麿治
親族總代 太田武市
原淨一
京城醫師總代 佐藤伊藏
龍山醫師總代 幾野唯六
町總代 森寸夫
友人總代 酒井勉
望月鼎三
林彈三
中村仙太郞

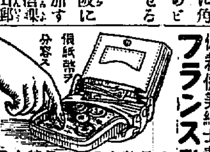
眼鏡 京城古市町電話二七〇〇六
畑硝子工場 兄弟 主 知六一
硝子工場特製 エキス瓶 其他一般の御註文に可應候

合名會社 井上清商店 大阪市東區末吉橋通一丁目 電話船場長一九六〇 振替大阪一五九六三
物御賣八特ニ御相談可申候 其他一般袋物類ニ應ズ 前金送料無料

萬年スーシ 入札



フランス形弗入 体裁優美紳士貴婦人用 大形 中形 小形



萬年筆以外附屬品全部相添可申候
旅行事務家商人必携 最新式 ライチングケース（實用新案出願）現今歐米ニ大流行ノ二折皮製鞄 大形 中形 小形

メイルオーダー 通信販賣

お試し下さい！弊店の新發賣振りを！他の眞似の出來ない廉利多賣主義 本町眞砂町 倉持靴問屋

慶安太平記

第一三七席

小金井芦洲講演

扨て爰に正雪が大望を企てゝから以來多くの門人を取立まして月六齋に目録皆傳以上の門人には直接自分が軍學兵法の講義をする、其の講義の方法は、諸方の城の模型を造つて、凡て實地に就いて教へるやうに致し、また人心を收攬する一策としてかねて湖溯の中橋廣小路に居りました狩野讓五郎守信といふ畫家に命じて楠正成の畫像を自分が下圖を描いて註文を致しました、それがスツパリ出來上るこ極く結構な表裝をして自分の背後の床の間に之を掛け、朝夕一度づゝ御神酒を捧げ朝起きて顔を洗ひ口を漱ぐこ畫像の前に禮拜をします。夫れがまた普通一片の禮拜ご違つて如何にも念入りだ。楠正成の畫像の前へ正雪が禮拜を始めるご一ツ時位は掛る。昔の一ツ時ですから唯今の二時間で、或は伏し或は頭を擡げ前に進み、後に退き實にどうも念入りで、漸くに念じ終つて其室を出て來る時には悄然こして兩眼に涙を浮べ瞼を紅く腫らして居ります、一同の門人此の樣子を見て大に怪しみまして、或時七十餘人が一室に會つた時に ○『どうだ各々爰に一つ不思議なことがある、先生は那やつて正成朝臣の畫に拜をなさる、その禮拜前には御機嫌が好いにも拘らず、禮拜終る頃より悄然こして、剰へ兩眼に涙を浮べてお居でになる、どうも那の理窟が分らないのだが、折があつたら一同から打揃つて伺つて見やうぢやないか』『ムウ、好い所へ氣が付いた、何かあれには理由があるに違ひない、拙者も妙に思つて居るのだ』と一人が言へば二人三人、一同の者同意を致しまして目錄皆傳の門人こいふのが七十五人あります傳授の間こいふのへ通して何時でも茲で講義を致しまます、其の以外の門人は傳授の間へ這入る事を許されない、頃しも秋の末へ方、今日も今日こて講義が終つた時に一同が言葉を揃へて 甲『偖て恩師、今日は一同より一寸不審の晴れませぬここがございますから伺ひます 正『ホゝ何事でござる 甲『エ、一日こして禮拜をお缺ぎになつた事もない正成公の畫像、禮拜なさる以前は勇氣凛々こして誠に御機嫌も麗しうございますが、禮拜を終つて後は何時も悄然こして涙を浮かべてお居でになる稍暫らくの間は平素の御機嫌にお復しにならぬ樣に認められます、何か是れには深い仔細のあることだらうご存じますが、仰せられて苦しからぬことなれば伺ひたう存じます 正『フム、イヤ夫りや一應御尤も、能うお尋ね下すつた、然らばお話しを致さうが、實に日本開闢以來武家こして忠魂義膽の武士こ言ふたら先づ楠判官正成公を除いては他にあるまいご存ずる、意思の堅固な忠義なお方である、抑も正成は源平藤橘四姓の內の橘、姓堂々たる橘諸兄卿の流れを汲み、河內の豪族左近將監正遠の一子である、正遠公が年四十歲にして子なく爲に毘沙門天に祈願をなし爰に一男子を儲け幼名を多聞丸こ申したのが即ち正成公である、小兒の內より智勇衆に超越して文武の道を究め皇室を尊崇し、北條時政執こなり、鎌倉に幕府を開いて高時に至る、其間驕奢專横往、甚だしく[illegible]時公に行はれて政道紊れ實に嘆かはしき天下こなつた、正成公は或年參勤交代のため鎌倉に乘込んで二ヶ月程滯在致して居る內親しく此有樣を見聞し大層憤慨をして國に歸られ、爰に有志を募つて自ら田地を耕し矢の根を磨き弓を張り閑さへあれば武を講じ文を進め、而して時節の來るのを相待つて居られた』

パン 神戸屋 電話二二〇五

○日本婦女教育會 昨年十月貴族院議員澁澤子爵を會長に下田歌子吉岡彌生鳩山春子の三女史が顧問學監となつて組織せる大日本婦女教育會で發行する高等女學校講義錄の內容等に就て麹町三番町日本女子商業學校內の同會事務所にて嘉悅女史に聞けば『第一號發行以來まだ日も淺いが豫想外の盛況で此頃は第二回目の會員募集發表した爲か連日非常な申込で見本を送る丈でも手廻り兼る程い今日も之丈こ卓子の上に山なす葉書を眺め乍ら忙げに語つた會員名簿を一瞥すれば女學校生徒看護婦電信電話局員女中さんこ思はれる人各方面からの入會者で熊本遞信局長から申込の八十歲人が頗つて居るは局員に讀せるさの事又女學生の會員は參考書にするらしい又會員の希望を入て新生し云ふ月刊雜誌を發行して會員に無代配付し僅か一圓廿錢の會費因に此際入會者は入會金を免するとのこと

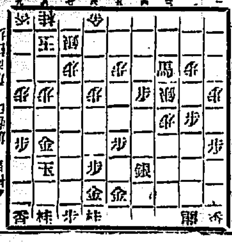
名華 松の葉 トキワ謹製 發賣元 明治屋

將棋新手合（四）

於京城旭町三丁目將棋倶樂部

香落 ▲加藤安三（京城） △酒見理平（京城）

圖は前號指了迄の局面 △持駒 酒見氏 角



△三四馬▲一九龍△九七桂▲八三香△七六銀▲七四銀△四一角▲八九飛△七七玉▲九九飛ナル△八七金△七九龍△六六玉▲六三桂△三五馬▲六五銀△同銀▲同歩△五七玉▲一六龍（以下次號）

三月廿八日

（舊曆二月十九日）

▲月曜日▲庚寅▲六白▲暗劍戌亥▲友引▲心宿▲閉

▼六白▲變化多く進み過ぎ縮さ過ぎては後悔する日愼みを要す
▼七赤▲穩かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白▲利得こ人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫▲逆轉の日活氣に乘じて進すれば失敗あり新事は見合
▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く他は凡そ何事も大吉
▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無茶苦茶な事ある日新計畫控目吉
▼四綠▲周圍何彼こ騷々しく利に練き日寸時も心安らかならず
▼五黄▲瑞兆常に湧き諸事大凌の日女子姿女を迎ふるも亦吉

福助足袋と挿話

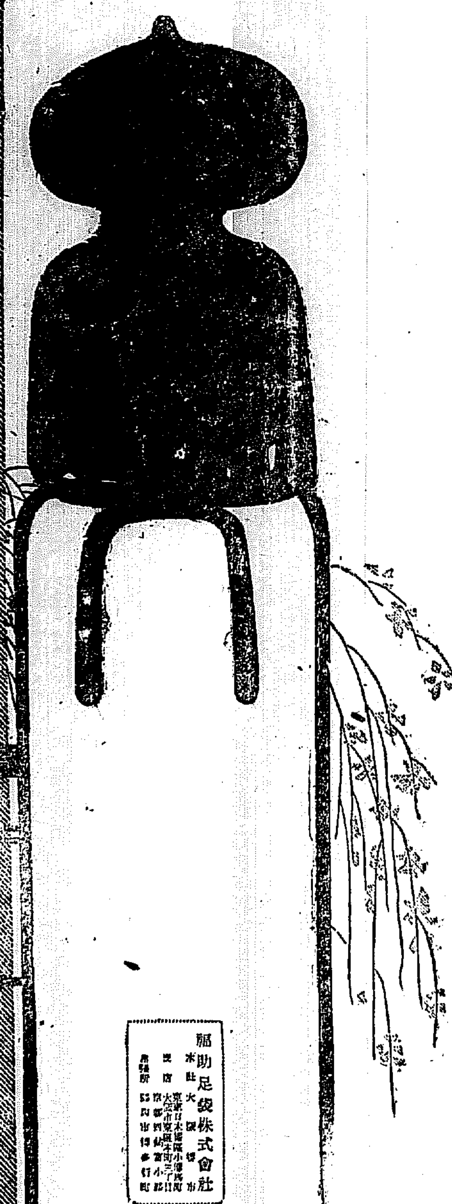
お寫眞とお足袋

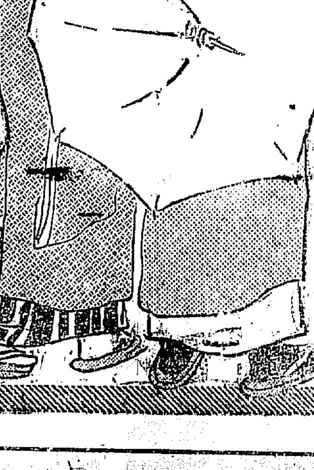
お寫眞をお撮りになる時は總て自然を尊びますが、お足許なども堅くならぬやう、腰掛けの場合は兩足が揃れてゐる氣味になり、立つてゐられる時は歩いてゐてフト立止つたやうな形をせられるのが宜しい。女の方は何れの場合も兩足を見せるより片足だけ出される方が理想的です

外出の多い春は

殊更 足許が目立ちます

福助足袋





福助足袋株式會社

賞讃讃揚

精釀味淋 九重

參河國大濱町 石川八郎治製

代理店 京城明治町 山邑京城支店

金物、荒物、食料品、文房具、紙類、其他日鮮人向日用品一切

龍山卸商 買入 龍山全組代理店

仁川新町 津田兄弟商店本店 電話七六二番 振替口座京城三八九番

京城黃金町壹丁目 津田兄弟商店 電話一二三五六番 一二四三番 振替口座京城三一八一番

◎新炭販賣 品質好良、目方正確

株式會社中村組農林部製品改良木炭及新一手販賣店

內科 胃腸病 診察夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番

ラヂーム科特設 呼吸系病 神經系病

森 注射 塗布 療院

京城明治町二丁目五六 公設市場前チ下ル一丁左側 院主 森芳雄

赤玉ポートワイン

美味滋養 葡萄酒

朝夕の一杯は百藥に優る

Ⓢ白神洋行

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切

金物商

月刊物價表 御申越次第進呈

京城南大門外 白神洋行支店 平壤本町

美味て、滋養て、動物臭なく、旅行に、散歩に、携帶至便の

日本コナミルク

何處てゝも直ぐに召上がれる清潔無比の高等飲料

贋似品あり御求めの節は必ず日本コナミルクと御指定を乞ふ

神應園 印

純コナミルク
コーヒー入コナミルク
ココア入コナミルク
紅茶入コナミルク
抹茶入コナミルク
固形コナミルク
コンデンスミルク
フレツシユ、バター

産

神經衰弱 不眠症特效

鎭靜催眠劑カルモチン

本劑は最も強力なる鎭靜作用と中等度の催眠作用を有し然も未だ曾つて不良なる副作用若しくは後作用を訴へられたることなき理想的鎭靜催眠劑として、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠、船暈豫防、肺結核肺炎等の患者にして亢奮するものに對し有力なる治療劑として廣く應用を見る。

■知名醫家の報告集あり、無代郵呈す。

■粉末百瓦入 二十五瓦入 十瓦入 錠劑十五錠入 五十錠入

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

卒業式

仁川 仁川公立尋常高等小學校の卒業式

公州

入學志望激增

仁川在庫數量（仁川）

一、朝鮮に於ける植林事業保護に關する建議

大商店手許

無事諸月手

三月末は去る一月當時に振出されたる手形期日切替へ期として其成行如何は一般に注視さる、所なるが此際に於ける京城有力商店の手許如何殊に本町筋に店舗を有する内地人側商店の手許は相當苦痛を感じ居る者もなき筈なるは同方面と最も密接なる取引關係を有する第一銀行京城支店の預金貸出狀況に甚だしき變化なき點より見るも容易に觀測せらる唯同方面の大商店も

鮮人取引 關係ある者は鮮人側の手許依然回復せざる爲め鮮人振出の受取手形は從來既に一二回の書替をなし來れるが三月末に於ても同收決濟不能にて受取手形は書替承諾を餘儀なくされ居る實情なり尤も既に鮮人側も金融の逼迫を覺悟し居るとて、今更此れが爲めに俄に商人側に對する銀行側の觀測に手形延期を見ずる理由もなし又よれば商品が自己振出の地方仕

不渡りご なりて返還され來りたる場合の如きは最もよく商人手許の緩急を測知され得るがか、る場合に於ける本町有力商店は直し取組銀行に對し代金納入を了する由にて同方面の手許は可もなく不可もなき程度にて無事月末經過すべしと

東亞煙草の將來

馬詰專務談

朝鮮に於ける煙草專賣制實施が愈々四月一日より實施發表さることなれば當然本社の朝鮮内に於ける諸工場諸機關は政府の買上げとなり引續ぐ事になるがまだ政府から此の問題に就ては何等正式の交渉は受けて居ない然し引繼準備は既に完成して居る事と思ふが未だ買上價格の協定も濟まない今日確定的に今後の事を言明は出來ないが唯着眼處による如き

紀念配當 十割の如きは自分としては殆ど預かり知らぬ事で此處から起る問題が出たかる事と想像に苦しむ所である、漸く四月一日から各地工場等の敷地機關其の他の所屬機關を總督府に、今日で目錄の作製に着手する作業は引續目錄作製後と雖もの作業にて多分六月中は出來るものであらうか支社は大月末でなからうか引渡後の本社の方針は大體が

南清北滿 を根據として居た關係上此の方面に全力を注ぐることなるべく目下奉天、天津

印紙收入狀況

十年一月分印紙收入は七十七萬九千九百五圓同月迄の累計は七百十四萬四千五圓にして前年度同期の收入に比すれば一月分は一萬二千六百五十九圓を增收し累計一萬五千七百七十七圓減收

鮮銀券急脹

朝鮮銀行券の發行高は逐次縮小し舊正當時一億四百萬圓臺に達しそれより最近七百萬圓を減して九百七十萬圓處に縮小せしが昨今多少の增加を示したるも九百八十萬圓臺なりしに廿五日に至りて俄然一億四百八十七萬圓と廿四日現在に比し四百九十八萬圓の大膨脹を示せしが右は年度末切迫の爲政府筋の特殊貸出の激增したる爲なるが如く主として殖銀に對し振出たるもの、如く一面月末決濟資金異動の關係に因ると

金肥需要觀

近時東拓其の他にて盛に金肥使用を奬勵の結果地方農村に於ける金肥使用高は非常の激增を來し昨年の如き產地滿洲より朝鮮に移入されたる大豆粕は約二百餘萬枚に及び其他過燐酸石灰等莫大の入荷を見たり尤も此の中朝鮮經由內地に移入されたるもの約半數と見るも尚百萬枚餘は鮮內地に於て消化されたるものなるが本年の需要狀況如何と云ふに一般に米價安の爲め氣遲ひ居れるも米價安と共に

肥料價額も 昨年の最高五圓七十錢最低二圓七十錢に比すれば現今の相場は約三分の一の一圓七十錢を示して總需要は今年度も百萬枚を使用さる、見込なり此の他過燐酸石灰も昨年の六萬叺に比較すれば若干の減少は免るまじけれど相當の入荷あるべく唯現在に於ては先安見越の爲め買控り居るより未だ纏まりたる荷動きなきも來月の施肥期にも入らば漸次活況を呈すべしと

季節仕入少し

京城に於ける營業倉庫及び稅關保稅倉庫等の貨物の情況を聞くに昨年殆ど荷動なく物により ては在庫の儘轉賣行はれ居れりご曙前述倉庫の如きは滿庫の情態なれ共昨今寄以來の持越在庫品有勞增減なしと云ふ而して例年本月は季節仕入物の入荷にて相當倉庫の出入頻繁を極むる時季なれ共今年は仕入品ご見るべき入荷なく極めて閑散なりと

柞蠶絲昂騰

安東縣の柞蠶市場は去る二十日頃より俄然活氣を呈し六百二三十兩に暴騰したるが十七八日頃より二十四五日頃まで約四百個の手合せありたり内地著は約七萬個見當にして何れも先物なるが現物はより以上に手合せある模樣なりと

大正撮影と鮮活

朝鮮活動寫眞株式會社は既報の如く大半の拂込を了し四月十日頃創立總會を開く運びとなれるが朝鮮活動寫眞館一間題は東京方面に於ても企業されつ、あり中にも大正撮影株式會社は來月中旬業務擴張者渡鮮の筈にして常設館設置計畫中なるが滿鮮根據地の選定に苦心中の鮮活設立を聞き同社と提携せんとの意を仄めかしつ、あり同社株式の大半を引受くべしとの意向あり或は實現するに至るべきかと

酸素委員決定

既報の如く朝鮮酸素株式會社にては去る廿五日午後二時より長谷川町土木協會樓上に於て第一回發起人會を開催し諸般の協議を爲したるが會社創立を促進する爲め左記常任委員を選定し創立事務所を長谷川町九一番地に設けり

委員長志岐信太郎▲同委員米倉富良▲北野喜道▲小川勝平▲成清竹松▲鶴田綱太郎▲山口三郎

仁川期米小康

米案一無影響

仁川期米は二十六日前場二十四圓五十七錢寄附三十八錢に止め高値五十八錢安值二十九錢ありたるが米穀法案通過の入報に人氣小高き模樣なりしも既に同案は強材料として織込されたる爲行き惱みに影響なく却て大阪新甫の模樣に牽かされたる氣味なり

金剛砂

▲株式會社設立に際して發起人の共同一致程必要な者はない

▲其動機が惡ければ無論の事だが假ひ善であらうとも拔け駈けの功名をするのが一番いけない

▲和衷協同は株式會社の設立國に缺くべからざる必要條件である▲夫れに時々功名手柄の一番鎗が出るので得てして問題になる▲石が沈んで葉木が浮かぶと云ふのは世間の通り相場であるが▲近來は浮かぶ葉木に金を付けて沈ませようとする▲金さへあれば何でも出來ると云ふ有樣だ▲生命長せければ世の中が斯うなると眞面目な人間は早く眼に付く樣になる▲金なんかなうでも、と云ふ堀川の樣な人間が一番早く眼に付く

○廿五日現在左の如し

	東京	大阪
○京仁取引 コール	一一、〇	一三五、〇
無條件	九、〇	五、〇〇
翌日物	一三、五	一二、〇〇
六十日物		
普通割引歩合	二四、〇	二八、〇〇

○鮮銀發券　廿五日現在左の如し

發行高	一〇四、八七二、九三五
正貨準備	五四、九五八、一〇七
保證準備	
外發行	

株式（廿六日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
實銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝煙 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵滿 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙ノ部

銘柄	前場	後場
安取 引寄	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]
新東 引寄	[illegible]	[illegible]
上取 引寄	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	廿六日前場	廿五日後場
鮮銀	一二七・〇〇	一二七・〇〇
同新	四二・五〇	四二・〇〇
東拓	五七・五〇	五七・〇〇
同新	一七・一〇	一七・五〇
滿鐵	[illegible]	[illegible]
瓦新	[illegible]	[illegible]
硫銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十六日前場寄付	二十五日後場大引
大株	一三〇・五〇	一三〇・六〇
同新	一九二・〇〇	一九二・九〇
郵船	三三四・三〇	三三四・四〇
同新	五三・一〇	五三・三〇
商船	六二・〇〇	六二・九〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二六七・〇六	二六七・二六
同新	一六一・〇〇	一六一・〇〇
東紡	一四・六〇	一四・四〇
東鐵	八二・〇〇	八二・三〇
上取	七七・一〇	七六・五〇

銘柄	二十六日前場大引	二十五日後場寄付
大株	一三〇・〇〇	一三九・九〇
同新	一九二・〇〇	一九二・五〇
郵船	三四〇・六〇	三四〇・四〇
同新	[illegible]	[illegible]
商船	六二・二〇	六二・五〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二七四・〇〇	二七四・九〇
同新	一六三・三〇	一六三・〇〇
東紡	一五・三〇	一六・〇〇
東鐵	八二・三〇	八三・四〇
上取	七七・〇〇	七七・一〇

大連株式

	廿五日後場寄付	止め
連取 先當	四八・七〇	四七・七〇
豆信 先當	二七・三〇	二七・〇〇
同新 先當	一〇・五〇	一〇・〇〇
鈔鈔 先當	二一・五〇	二一・五〇
同新 先當	四五・七〇	四五・〇〇

安東株式

	寄付	大引
○廿五日後場 安取先當	二〇・八〇	二〇・九〇
○廿六日前場 安取先當	一九・六〇	一九・二〇

前場は反撥

京取は昨後場低落の氣先に週末關係の手仕舞を懸念されて今一杯下押さんかとの氣構へありしに拘はらず買方主力の受腰飽く迄堅く安値は僅に限に買増さんとする態度を示したる逸機てより押目を狙ひ居たるマバラ買方が前日の押目を絕好の機會として一齊に買付きたる爲め今週三十八圓と一圓三十錢高に

寄付 跡七圓七十錢を採み六十錢安値に引際八錢に返し大引八圓三十錢で打ち止め

一圓六十錢方反撥 し來週七圓八十錢に寄り四十錢を採む事激しく打止め九十錢方引に三十錢を採む事激しく打止め九十錢方引返せり共他は目立ちたる商内なく乙部に入れば安取は前場落ちたる反動もあり込まれ小二圓方急落したる反動さして今週八圓五十錢方小高くなり大引して六十錢方にて乙新は昨後場來再び入れて小寄りて跡ザリ〳〵六十錢方引けて

後場も昂騰

後場は前場引跡氣勢を受け京取今週八圓六十錢さ三十錢高に寄り跡九十錢さ上伸しザリ安に轉じて同事を示し來週も八圓七十錢さ寄り跡九十錢四十錢に寄り前日に比し九十錢圓四十錢十一圓六十錢に寄り一圓七十錢十錢さ引け今週百圓六十錢來週百四圓五十錢に寄り五圓さ引けたり

新高値 を現し跡の揉み合ひ九圓を抜き付け四十錢高に寄り跡九圓を突破せし戰激烈を極めて九圓に及び結局九圓二十錢高に打止め大引八圓六十錢を高値に安取は前場小戻しの反抗買利きて今さ寄り大引二十圓臺筋の取込み

一圓四十錢方反撥 十九圓九十錢に寄り十圓四十錢高を示し大新は大阪の保合を入れて商內薄く今週九十一圓六十錢に寄り五十錢を引上げ五十二圓卅錢さ寄り五十錢を高値に三十錢さ引け孰れも小一圓方上向けり

京取の反撥

理想値接近

京取は前日棒上げ後の反動にして今週一圓二十錢來週五十錢方の反落を演ぜし機先一部軟派は之れを以て氣配惡化さし速斷し此の好機に買込む形跡ありしが今朝は週く盛んに賣込みの模樣安心を得し後手の買方主力なる

川崎筋の受腰飽迄頑強 なるさまにて前日の押目を絕好の買場とし一齊に飛付きたる爲め遂かに反撥の逆況を生じ之た崩れた

狼狽的崩れ退き の一旗居の反撥力を高め今週一圓方引返して週九十錢手張くさ踏み寄り後場は或は新値を現す趣氣に蟲く構へられたり斯く理想値に近づき既に四十

四十圓相場は目前に迫れる かと氣にせるん勢の大和相場の大勢と見るべきものあらん

安取小戻す

安取は奈良地方の商況擊破さる前日投げ物殺到しが爲前場の急落を貸せしが今朝は高値の二圓方の戻りを示せり

改法影響薄

今回の改正案は任意檢査と限月短縮を眼目とするもので直接人氣を動かすものではないとの說が其内面の事情を察して却て一部に先見の明があるらしい市場の大勢を左右し來ったのは改正案の通過を信ずるものの好觀なり觀測は依然として改正案の通過を信ずる……交換所の合併に迄及ぶものの如く元來交換所の合併は……

好機逸す可らず

御用命歡迎申上候

櫻屋仲買店

北米倉町三六　電話一八五四番

大勢は奈何

界の前途には回復の遊道は……むる所なるべきも經濟界に於ける大なる疑問であり……

主要株歩ミ値段

前場

京取(今)三八、〇〇	七、九〇
安取(今)一八、五〇	
大新(今)九一、〇〇	

後場

京取(今)三八、六〇	
安取(今)一八、六〇	
大新(今)九一、〇〇	

出來高 甲	一萬四千五百七十枚
同 乙	四千四百枚
累計 甲	十四萬二千九百九十七枚
累計 乙	五萬一千二百九十三枚

米況（廿六日）

仁川期米

前場沸騰

前日阪地の小戻しに米穀法案の潰れを見越して賣れる七ガラの鮮氣籠れり連鎖下げせしが今朝は已に三十四圓八十錢の上值止めして人氣一變し來り朝來立會の見込買ひ現れ立會と米穀法案通過の報に押上げて二十圓前後の高に寄付き

人氣沸騰 僅かに中の三十二錢まで合せし鮮人押上げ

先廿圓五十錢 十七丁方上放れ

▲第一節 大阪二十五圓二十九錢止め上値を見せ當中出來ざるも五十錢を付けしが後五十錢より更に八錢を高值に引け ▲第二節 大阪三節十錢の高値なりしに當中出來ざるも先四十二錢より二十一錢を高値に▲第四節 當中出來ざるも先三十三錢より二十九錢を盛返し▲第五節 當中出來ず先大阪の持合より跡に三十九錢より四十二錢を保合▲第六節 當中出來ず先四十二錢より一錢寄り風情に入引せり

法案通過ご人氣 昨後場より今朝に亘る急騰は法案通過の報は一部の思惑に依る小口取扱の煽りに過ぎざれど買物の多く集まりし爲の價に拘はらず……

後場小弛む

▲第一節 大阪前止め廿四圓〇八錢當中出來ず後二十四圓三十九錢より二十四錢迄締めて ▲第二節 當中出來ず先四十一錢より大阪の小高移りに七錢を締めて ▲第三節 當中出來ず先四十八錢より三錢をダレしも五錢を返して引公定四十六錢

仁川米豆取引所仲買人

㊂仲買店

電話七五　九〇二長九〇六　(ミ)又八(カネミ)

仁川米豆取引所仲買人

仁川海岸町

㊀仲買店

電話一八二長一八三

當限落後如何

法案市場も既に嚇して大げさに喝さ立しも當は一日の近日以上に接して動かず當限の前途……

仁川米豆取引所仲買人

仁川海岸町

㊦齋藤榮之助

電話長三七三六　(ト)又(マルト)

○廿六日前場

寄付	二〇、三八	▲廿六日後場 二〇、三六
止値	二〇、五八	
高値	二〇、九二	
安値	二〇、三〇	
一節	二〇、二〇	
二節	二〇、三四	
三節	二〇、四七	
四節	二〇、三九	
五節	二〇、三九	
六節	二〇、三九	

前場公定值　二〇、三九　▲後場公定值　二〇、三六

	當限	中限	先限
値段			
現在			
取組高	十八萬	五千四百	一萬八千石
累計出來高	二千七百	九百	五千七百石

賣買差引殘

買方 ㊀一、四〇〇▲㊁一、一〇〇▲㊂一、五〇〇▲㊃一、五〇〇▲㊄一、九〇〇▲㊅三、七〇〇▲又九五〇〇▲㊂一、一〇〇…

期米雜觀

一衣帶水とは云へ玄海を隔てての氣迷いがちの一寸先の見へぬのも道理だが共の亦分らぬ法案を無茶苦茶で通ったさかペッタさかきて居るからマバラの前途も類りない氣のだ共處へチャケに月末と來たので居るから商更相場の尻を追つかけ……

京城正米市場

京城五日に於ける穀の滯荷は今尚二十萬石を下らずと稱せられ大半地主の手にあり……

比較的順調 なりしと雖も昨今の如く鮮米の出廻り比較的順調を維持して……

更に二十錢方を引締 めたるが南鮮市場にては……

大買附の影響 過般來內地筋よりは釜山及群山方面に大口の買注文入込むと同時に之れに手當米買集に付ては平澤方面を中心に活線地方面の人氣が盛んに買漁りし……

約二萬叺內外 に激減せし折柄……

木浦方面より更に一萬石を內地に積出 せりと……

移出白米小締り

鮮內白米は注文氣乘り薄なりと雖も……

大阪沖著廿四圓八十錢處 入込めり

大豆

昨報の如き事情にて引續き弱々買物絶無なり……

南大門廻穀

平壤白米二六叺▲平安北道大麥七七叺▲全羅北道玄米六叺▲忠北白米六叺……

仁川正米

定期の急騰を受けて買氣を刺戟されたるも手持筋は資續の爲め商內は僅に行はれず

釜山正米

各地の好況に共に當市場は三等神力三十錢高の二十四圓九十錢　穀良五十錢高で五千三百叺の商內あり

群山正米

大豆相變らず保合の商狀にて結局二十錢高の京釜線物十圓五十錢にて約五百叺許りの商內あり

大阪正米小高

四月中限二十四圓三十八錢同末限二十二錢現物二十四圓三十錢（二十六日）

內地正米東京兵庫下關持合ひ　大阪二十錢高

東京期米

○廿六日前場先限	寄付	後場先限
寄付	二五、四八	二五、三三
二節	二四、六	二五、三四
三節	二四、三九	二五、二八
四節	二四、三	二五、三九
止め	二四、一	

大阪期米

○廿六日前場		後場
當寄	二四、五	二四、四一
中寄	二四、四	二四、四〇
先寄	二五、三	二五、一三
二節	二五、九	二五、二八
三節	二五、〇	二五、〇八
四節	二五、三	二五、一九
五節	二五、四	二五、二二

下關期米

先寄	二五、二
二節	二五、九
三節	二五、〇
四節	二五、三
五節	二五、五
六節	二五、四
七節	二五、三
八節	二五、〇
九節	二五、九
止め	二五、八

各地期米

○廿六日前場	寄付	止め	後場 寄付	止め
當限				
中限				
先限	三、七四	三、八六	三、七二	

○廿五日後場止め			
東京	二五、四〇	大阪	二五、二〇
兵庫	二五、三〇	下關	二三、七九
桑名	二四、三三	名古屋	二四、五一
熊本	二四、一〇	金澤	二三、六五

大阪三品

○廿六日前場寄付		前場大引
三月限	一八〇・八〇	一八〇・〇〇
四月限	一六〇・六〇	一六〇・八〇
五月限	一五七・〇〇	一五八・〇〇
六月限	一五二・五〇	一五二・五〇
七月限	一五二・一〇	一五二・〇〇
八月限	一五二・一〇	一五二・〇〇

○廿五日後場寄付		後場大引
三月限	一八〇・〇〇	
四月限	一六〇・八〇	
五月限	一五〇・〇〇	
六月限	一五〇・四〇	
七月限	一五〇・〇〇	
八月限	一五〇・〇〇	

最上醬油

ウリーコッキ

醸造元　日本醬油株式會社

緩和下劑　レーガール（粉末及錠劑アリ）

常習便秘症　理想的

姙婦・小兒ニ最モ適ス　服用容易・藥効確實

發賣元　東京丸之內　高田商會

代理店　東京本町　森田商店　大阪伏見町　谷回春堂

（全國到ル處ノ藥店ニアリ）

刊月　洋酒・罐詰　製造　糖粉・官煙

釜山　あづまや商店　電話三五九番　振替京城三九〇番

釜山　福榮商會　酒精・燒酎　西貢米・碎米・大豆・大麥・食料品　砂糖・麥粉・雜貨　釜山埋立新町

洋鐵・鋼鐵・鐵道・船舶・土木建築材料其他工業諸器械附屬品商

角野商店　釜山辨天町（電話三二三番）（振替京城二一九番）

釜山商店案內

大慘落の本場銘仙　一反四圓八十錢

過去十年間呉服類の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋谷商店は非常な景氣振りが何時でも現金取引なる丈に世の中の不景氣の今日多々益々安いもの、流れ込み現に一本も取りなしの受合本場銘仙が一反只の七圓五十錢次の品只の四圓八十錢と云ふ嘘の様な掘り出し物だ本紙愛讀者に勸む此際是非振つて試す必要あり同意の方は男女別って年齡を記しハガキにて申込み直に代金引替郵便にて送る由

株式名義書換停止廣告

大正十年四月一日ヨリ第參回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

南朝鮮鐵道株式會社

▽時計業界の驚異させる

東京松盛堂時計店の第一回特別大廉賣

注文殺倒在庫品に限りあり申込は至急を要す

現品不向の節は返金交換

責任保證

東京市本所區柳島元町　振替東京五三三一一番　電本一五七八　松盛堂時計店

大に働き大に遊ぶは人生無上の樂

天下一品（略號テ）
色草紙（略號イ）
新婚の夜（略號シ）
交遊法（略號コ）
粋草紙（略號ス）
戀愛期に入れる少女（略號レ）

天美堂　東京神田西小川町　振東二一七六四

弊社製造米糠五千叺ニ限リ（分割賣需ニ應ズ）破格廉賣ス

御希望ノ方ハ至急御申込ヲ乞フ

但シ團體御申込ニ對シテハ相當期間延拂ノ御相談ニ應ジ御便利御取計ヒ申候

農家諸彥ニ告グ

京城府和泉町（義州通）　朝鮮精米株式會社　電話長三四三、七一二番

謹啓

在鮮中は公私共多大の御援助を蒙り奉深謝候扨て今回大阪市株式會社三十二銀行常務取締役に就職本日を以て出發仕候に就ては將來共倍舊の御厚誼を賜はり度尙ほ一々拜趨御禮可申上筈の處乍略儀以紙上右御禮申上候　敬具

大正十年三月

和田友太郎
同　くら
同　芳子

CAROPIS

結核營養劑

カロピス

カロピスは榎本醫學士の創製されたる魚肉蛋白滋養劑にして純き肉臭ある易消化の粉末なり。

（實驗報告集御申越に拘ひ進呈す）

食慾催進、血液新生、神經強壯、營養增進の諸作用頗る顯著なるを實驗醫家に確認され、結核病者、貧血、虛弱者等に對する滋養強壯食料として最適なりとの批判を得たるものなり。

本社　東京室町　三共株式會社

出張所　大阪道修町　臺北府後街

曙

第一〇一回　德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

邪魔物(1)

絢子の實家の事件が片付いたので、絢子は白井に對してお禮をしなければならないと思つた。そして、辰衛と相談の上何か白井の子供へ贈り物をしようといふことになつて、ある日、夫婦は日本橋の方のある大きな百貨店へ出かけて行つた。

丁度日曜日だつたので、辰衛も絢子と一緒に出かけることにしたのだつた。絢子は、白井へのお禮の品物は、矢張り自分一人で選擇したいやうな氣がしな

いでもなかつた。しかし辰衛が折角然う言つてくれるのを、拒む譯にはいかなかつた。で、二人して行くことにしたが、大體ならば切手か何かが可いと思つたけれども、先方に細君がゐないので、面倒のないやうに品物で贈ることにした。

『お前は、どのくらゐの價格のものを贈るつもりだ』辰衛は身仕度をしてゐる絢子に訪ねた。

『さうですね、私から言へば、あの方は大恩人なんですから、少し奮發したいと然う思ひますけれども、思ふやうになりませんから……でも、百圓やそこいらはね。』

『百圓で可いか。』辰衛は案外氣乘りのした調子で『それぢや少からう。』と、首を傾けたが、今度の事件が圓く形づいたことは自分にとつても仕合せだといふことに、彼も氣がつき出してゐた。無論絢子の奔走で然うなつたことについては、多少の紛紜は後へ殘るでもあらうけれど、まさか夫婦別れをするやうなことにもなるまいと思つてゐたので、此際一應は絢子と共に白井の骨折を感謝すべきだと思つた。

辰衛は至つて子供つぽい利己的の男であつた。工業上の知識や何かには富んでゐたけれど、科學が頭腦の中に詰つてゐるほどには、人間社會のことは解らないのだつた。謂はば目前の利害だけしか解らなかつた。其の點では彼は全く一般の現代の若い紳士の、惡い方の一つの型とも云つてもよかつた。

『それは、お金の分量や何かで、白井さんの御恩を測るのは、寧ろ失禮なことなんですわ。ですから、お金の高よりも此方の志しさへ屆けばね。』

『無論さうさ。』と、辰衛は負け惜みらしく『けど、お禮をする日になれば、餘り少いことも出來ないだらう』

『でも餘り多いと、白井さんが迷惑しますから……そんな形式でなしに、ほんのお子さん方への手土産の格でね、上げた方がよございますわ。』

『それも然うだね。』

朝の十時頃のことで、外はだん／＼暑くならうとしてゐたが、百貨店の大きな建物の中は道にそんなでもなかつた。

絢子は辰衛と二人で、人混みの中を避けながら彼方此方と見て歩いた。夫て、子供の單衣帶や兵兒帶や、シャツやエプロンのやうなものを、十二三點も買ふと、もうそれが百圓を超過した。

『それ御覽、だから俺が少いと言つたんだ。』辰衛は不平らしく言つた。

『ですから、もう此のくらゐにしておきますわ。』と、負けぬ氣の絢子も苦笑して『でも、これぢや寂しいから、何か手遊びを少しばかり付けなくちや。』

二人はまた人の中を縫ふやうにして、一番階上の玩具部へ、エレベーターで上つて行つた。其處で新來の自動車や、セルロイドの人形や色んな物を十三四圓も買つて、それを一纏めにして包ませた。

するとそこへ、折惡しくお須磨がひよつこり姿を現して來るのに辰衛は直ぐ氣がついた。お須磨は自分の舌で、あれほど夫婦の間へ差した水も、何時の間にか利目を失つて、今では絢子と辰衛が、奈何したことか、昨日あたりから又不思議に仲が好くなつて、今日はまだ連れ立つて××へ買物に出かけたと云ふことを書生の小山から聞くと、急にそれが氣にかゝつて、立つてもゐてもゐられなかつたのだつた。

『どこまで絢子さんに脆い辰衛さんなんだろ。』

お須磨は然う考へながら、仲働のお糸を連れて私と後を追てかけ來たのであつた。

今　染物の最好期　みのや 京染店　櫻井町 電一四六二

短歌

○ 街中のさゝる坂道登りきて黃色く光る月を見しかな　世尊寺一秋

○ 門前の水近きところかげろいて萌芽ふきたり春近からむ　松永紫秋

○ 春の日の樣の陽射しにまなこさち物思ひなれば愁のなく　名島浪夫

○ はろばろと氷さざせし河の面を歩めば寂しき戀さなおぼゆ　杏崎孤近

靜かなるこの天地にのび／＼と春の日をあび我は立てるも

○ 平原に沈む夕日を背に浴びて立てる我が身の影長きかな　よしを

○ 大池の果に傾づき心よりわれ懺悔せむ日はなきごさし　露木まなぶ

○ 雜木森小さく芽萌む初春の陽の白々と心明かるし　愁花

○ 霜ふかき今朝の厨にいそ／＼と米さぎ給ふ母に泣かるゝ　名島浪夫

うつすらと霞こめたる春の街いま暗い錆なりひそく

うす醉ひの心さびしく小夜更けの電車の中に朝日を思へり

川柳　創花坊選

斉

○ 落ちついた産婆を詰じる男親　永樂町 狂二

御亭主は知らず亭主は抱き歩るき

○ 産の時夫何でもする氣なり　京城 黑ン坊

○ どちらかと聞へる産婆は指ㇾ出し　仁川 しける

五の日十の日會句

女産を亭主は何か悅こばず

産み落す迄を娘の物思ひ　京城 溪鶯

田五作の嫁アが産んだ蝸務輔

日々香んで産氣ついたこ太閤記

○ 竹梢かゝやく空のぬくみ殘にけり　あつみ

春の夜の熱き掌に握きらるゝ林檎　坡柳

○ 夫婦に私な交て幌間からの風が寒い夜

櫻冬の林なす汗しぬ　愛哉

○ 柳の新芽が烈風の日中　秋風嶺

春の子芽柳なつかまんさする波音の海の丘所々の梅

○ 傾斜地の路のうてなの香ひ背をそ女が自由に櫻餅の葉が乾いた　邑角子

○ 往復するごく我が頭を去らない春雨晴るゝまきばよりの夕陽　眞敏

○ へじの根の枯芝燃につゝ消ねぬ鴨の胸毛快く然り快くむしれる　島堂

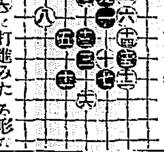
…一〇、三、二〇…

○大日本通信高等女學校　下田歌子女史を校長とせる東京神田駿河台の大日本通信高等女學校發行高等女學講義錄は斯界の權威として既に定評あるが今回第廿五回新學期開講に際し更に內容に一大刷新を施し眞に模範的通信敎授法となり多大の好評を博し目下入會者陸續の盛況を呈し居れりと尙ほ詳細は直接同校に申込めば講義見本附會則無代進呈する由

▲私しは高山樗牛先生の極端に崇拜してゐるものですが皆様のうちに樗牛先生の命日と月日(確固たる)をお存知の方はありませんか本紙上でお知らせ下さい（中略）氣あり光彩ある縱横としたものでありますまた單に文才のみならず偉大なる人格の所有者であつた私は彼の人格に熱狂してゐるのです私は今秋牛詣熱を抱いて居ります北日月のうちに發表しやうと思つて居ります どうぞ前述の件御しらせ下さいませんか(小町小京山人)▲女事務員さんに若く英語數學を習ひ度いとの希望でしたが家の狹苦しいのでお斷りして置きましたが一人や二人位ならば差支もありませんから午後七時より九時の間なら何時でも教へて上げます報酬などは入りませぬ(竹添町山人)▲京仁を中心として牛耳柳壇の先驅として共樂城を同好者間に知られつゝある『南大門』と提携し京畿柳界の向上發展を圖らんとして湖南全、那、祉を中心として生れんとする柳誌『鷗』は二月中旬既に思案籍の手に依つて脫稿され其印刷所に廻されたが『字を拾ひ／＼盲鸞叫でする』『印刷屋亭主の手で刷つたやう』な狀態に鼠短もの、鹽氣の的か痛嘆な邁し全國の柳士へ申譯げがないと湖山へ行き印刷所を取り替へて四月一日に必ず發行する由(鷗)

第七回聯珠檢勝案

『七賢人』



△本題は㊅に打進みたる形たり黑㊄より打出し『黑珠四ツで四三を作れ』
△變化は圖示又ハ說明すべし
△㊀は盤の中央
△締切四月十日
△宛名　黃海道象一面三菱中社宅三二高橋崇玄苑
△賞品　金弐圓也を送呈
△同記事は追めり聯珠を解せざる女は人に非ず、內鮮人の別無く下し／＼投書あれ

有田　請合藥

りん病　特別八圓　並三圓　送料十二錢

ばい毒　特別四圓　三圓　並二圓　送料十二錢

◎淋病藥王藥は治淋劑として梅毒藥王藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を證見せる時は分析料百圓進呈

◎あらゆる治療を盡すも効なき患者は兎に角一度來談あれ

本舖 東京 大阪　有田音松

東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋筋本町

發賣所　有田ドラッグ　京城南大門外電車通

朝鮮專賣所　有田ドラッグ　長電話二五六七 振替京城四六七

鮮滿專賣所

京城黃金町電車通　全州鐘路十字街　龍山三角廣場　釜山辨天町二丁目　群山東榮町　木浦榮町　元山本町二丁目　平壤郵便本局前　鎭南浦三和町　仁川宮町二丁目　大邱停車場通　咸興本町二丁目　晋州大安洞　安東縣四番通五丁目　長春祝町五丁目六　奉天松島町　撫順高砂町二

滿洲專賣所　有田ドラッグ　大連岩代町磐城町角

にせドラッグ　有田ドラッグ　にて有田音松を見取あれ

音松

ほんのり色白くなる！

レートフード

附けたと見せずに素顏の艶を增し色を白く致します、又之れを常用すれば一回は一回と共美化作用と美白作用とはお肌の中に蓄積され、素顏が何時の間にか根本的に美化されます。

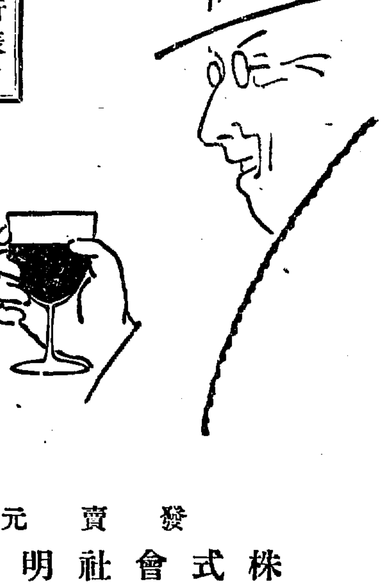
理想的のアレドメ、紳士貴婦人のカクシ化粧料、最上の白粉下

東京 大阪　平尾贊平商店

キリンポート

甘味滋養葡萄酒

田原博士の分析表と丹波博士の監督の下に各壜に施したる封緘により品質の確實を知られよ



◎◎◎◎◎景品付賣出　當る三月廿日より

但し豫定箱數に達するときは逆時締切るものとす

四打入貳函毎に勸業債券拾圓券壹枚添附

發賣元　株式會社明治屋

橫濱　東京　大阪　京都　神戶　門司　京城　名古屋　金澤　福岡